地区別ワークショップ 結果報告

開催概要

第6次総合計画基本構想(素案)に掲載されている 10 の重要なテーマのうち、興味のあるテーマをピックアップして、そのテーマの課題を話し合った後、その課題の解決方法として取組のアイディアの意見を交わし合いました。

また、各取組アイディアについて、「自分達」、「地域」、「企業等」、「行政」の各主体がそれぞれ何をすべきか、どのように連携して取り組むかなど取組アイディアの具体化を行いました。

開催日　令和7年(2025年)	開催場所	参加者数
2月1日(土) 午前	白井駅前センター	14 人
2月1日(土) 午後	公民センター	12 人
2月8日(土) 午前	西白井複合センター	24 人
2月8日(土) 午後	冨士センター	10 人
2月9日(日) 午前	桜台センター	6 人
2月9日(日) 午後	白井コミュニティセンター	7 人

白井駅前センター
A グループ……2
B グループ……4
C グループ……6

公民センター
A グループ……8
B グループ……10

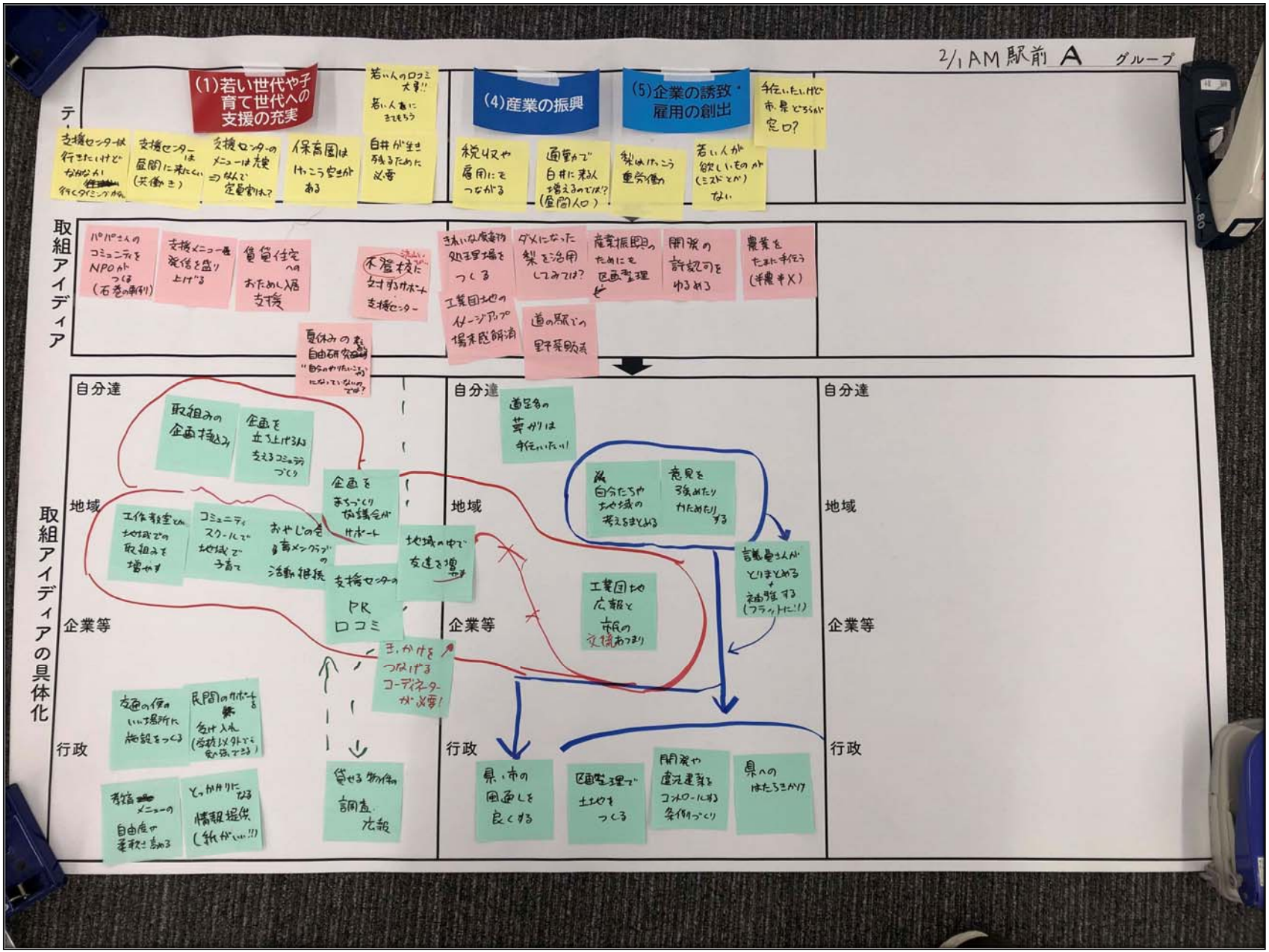
西白井複合センター
A グループ……12
B グループ……14
C グループ……16
D グループ……18
E グループ……20

冨士センター
A グループ……22
B グループ……24
C グループ……26

桜台センター
A グループ……28
B グループ……30

白井コミュニティセンター
A グループ……32
B グループ……34

２月１日(土)9:30～12:00 白井駅前センター 【A グループ】



２月１日(土)9:30～12:00　白井駅前センター　【A グループ】

テーマ	**(1)若い世代や子育て世代への支援の充実** ・支援センターは行きたいけどなかなか行くタイミングがない ・支援センターは昼間に来にくい(共働き) ・支援センターのメニューは充実⇒なんで定員割れ？ ・保育園は結構空きがある ・若い人の口コミ大事！ ・若い人に来てもらう ・白井が生き残るために必要	**(4)産業の振興** **(5)記号の誘致・雇用の創出** ・税収や雇用にもつながる ・通勤で白井に来る人増えるのでは！？(昼間人口) ・梨は結構重労働 ・若い人が欲しいもの(ミスドとか)がない ・手伝いたいけど市・県どちらが窓口？	
取組みアイディア	・パパさんのコミュニティを NPO が作る(石巻の事例) ・支援メニューの発信を盛り上げる ・賃貸住宅へのお試し入居支援 ・夏休みの自由研究考え直し❝自分のやりたいことやる❞になっていないのでは？# ・不登校に対するサポート・支援センター(流山との違い)	・きれいな廃棄物処理場をつくる ・工業団地のイメージアップ、場末間解消 ・ダメになった梨を活用してみては？ ・道の駅で野菜販売 ・産業振興のためにも区画整理 ・開発の許認可を緩める ・農業をたまに手伝う(半農半 X)	
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・取組の企画持込み ・企画を立ち上げる人を支えるコミュニティづくり ・企画をまちづくり協議会がサポート 【地　域】 ・工作教室とか、地域での取組みを増やす ・コミュニティスクールで、地域で子育て ・おやじの会、育メンクラブの活動継続 ・支援センターのPR、口コミ ・地域の中で友達を増やす ・きっかけをつなげるコーディネータが必要！ 【企業等】 ・交通の便のいい場所に施設を作る ・民間のサポート受け入れ(学校以外でも勉強できる) 【行　政】 ・教育メニューの自由度が柔軟さ高める ・とっかかりになる情報提供(紙がいい！) ・貸せる物件の調査、広報	【自分達】 ・道路の草かりは手伝いたい 【地　域】 ・自分たちや地域の考えをまとめる ・意見を強めたりかためたりする ・議員さんがとりまとめる＋補強する(フラットに！) 【企業等】 ・工業団地広報と市民の交流あつまり 【行　政】 ・県・市の風通しを良くする ・区画整理で土地をつくる ・開発や違法建築をコントロールする条例づくり ・県へのはたらきかけ	

２月１日(土)9:30～12:00 白井駅前センター 【Bグループ】

２月１日(土)9:30～12:00　白井駅前センター　【Bグループ】

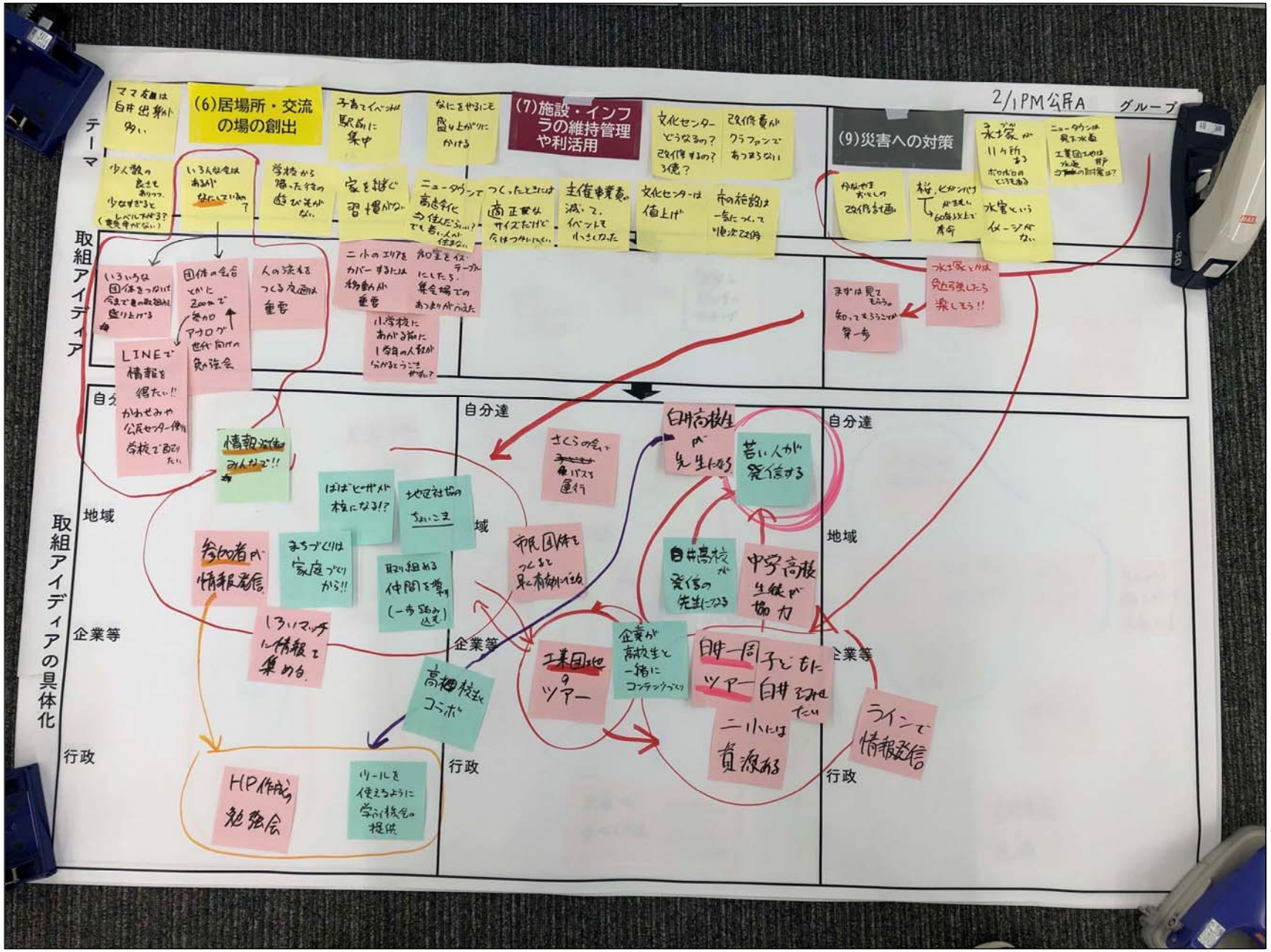
テーマ	**(1)若い世代や子育て世代への支援の充実** **(6)居場所・交流の場の創出** ・小学校の生徒数が激減　600(10年前)→300ぐらい ・中学校の自転車通学　危ない ・木戸公園に新しい遊具が出来た→人が集まってきている ・保育園は17時まで、学童は18時まで。休日はもっと早い、土日仕事もあると預かり先がない ・こどもの遊び場や預り先がほしい ・水道管がきてない地区がある	**(5)企業の誘致・雇用の創出** ・税収減→企業誘致で固定資産税をふやさなきゃ	**(2)人生100年時代に向けた福祉の充実** ・多くの高齢者を連れだす場が大事 ・高齢者向けイベントがあっても行く足がない
取組みアイディア	・保育園並設で弁当屋、惣菜店 ・土日も子どもを預かってもらえる場・機会 ・送迎の充実		
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・交通ルールを守る ・梨をアピール ・馬にまつわる街を PR　JRA とコラボ 【地　域】 ・スクールゾーンに入って車をなくして欲しい ・借農園の導入 ・農家の方　引退された方 ・送迎ステーション 【企業等】 【行　政】 ・通学路の安全性 ・第一小の学校側の道を広げてほしい ・道路整備 ・横断歩道を作る ・職員の時差勤務 ・地域格差を解消 ・補助金	【自分達】 ・市民で運転ができる人 【地　域】 ・コミュニティ施設の活用 ・空き店舗の活用 ・デマンドバス 【企業等】 ・駅前やマルエツの上を活用　K‘sデンキのまわり ・NPO法人を作る ・送迎用の車の配備、運転手 【行　政】	

２月１日(土)9:30～12:00 白井駅前センター 【Cグループ】

２月１日(土)9:30～12:00　白井駅前センター　【Cグループ】

テーマ	**(8)移動・交通手段の充実** ・世代間を問わず(子供～高齢者)問題になっている ・今日公共交通だけでは、不十分	**(6)居場所・交流の場の創出** ・人と人との絆→集まる所が必要 ・共働き家庭増→子供の放課後の居場所必要	**(5)企業の誘致・雇用の創出**
取組みアイディア	・市民生活、市民活動の活性化	・高校生とかが放課後過ごせる場所を駅近くにつくる ・高齢者徒歩圏内で(孤立にならない)交流の場 ・世代間交流の場 ・PTA や地域の理解も大切 ・自分の思いを共有する場　クレーマーをアイデアマンにする場 ・市民団体ドリブンな市政　市は太鼓判を押す	・新しい事業を試してみる仕組みをつくる ・土地が無い、白井市の弱点を補いながら企業誘致を ・白井を千葉ニュータウンの玄関として新規事業センター(インキュベーション)をつくる ・インキュベーションセンターをつくる(駅前など他地域から来れるように) ・金融機関をまじえて新規事業をサポートする ・将来世代に雇用先を確保する
取組アイディアの具体化	# 【自分達】 ・利用者として交通を活用する 【地　域】 ・若者(お金がない)と交通を結びつけては？ ・交通手段のアレコレを皆で勉強しチャレンジする 【企業等】 ・スーパーの駐車場を利用してシェアカー ・シェアサイクルの導入促進 ・デマンド交通(必ずしも市が主体でなくても良い) ・コミュニティバス(ワゴンのような)で、乗り合わせをする 【行　政】 ・電動自転車購入時に補助金を ・介護タクシーで病院の送迎	# 【自分達】 ・「子供が本当はどうやって遊びたいのか？」を知る ・地域の主体の若返りを ・地域イベントへの子供・若者参加(主体) ・地域の人材の掘りおこし 【地　域】 ・空地・空家を交流の場にする ・学校の空教室を利用したフリースペース ・公共施設を利用した子ども・高齢者食堂や居場所 ・あちこちにベンチ(日よけつき)をふやす ・ハッピープラザ・ホーミィプラザの子供へのアピール ・高齢者や地域の熟練者と交流してノウハウを伝える場所 ・なしの泉(シンボル) 【企業等】 ・コワーキングスペースを作って ・喫茶店をふやす ・飲食店で(日時を決めて)こども・高齢者食堂に 【行　政】 ・新しい形の公園をふやす　ベンチ日よけつき(子供は公園でゲームをするから)	# 【自分達】 ・成田空港の雇用→白井市から ・ウマ娘を活用した事業 ・都心から新規事業を輿こしに白井に通勤→白井に住んでもらう 【地　域】 ・駅前商店街の活性化→雇用の創出 ・駅前商店の建て替えを(2～3階建て)複合施設 ・保育所をふやす ・カフェなどをふやす ・マルエツ白井駅前のプールの利活用 【企業等】 ・企業誘致によって市の財政力を強化、安定化 ・地域未来投資促進法→農地転用 【行　政】 ・起業家の育成・支援 ・新規事業のサポート、千葉 NT に事業の場を

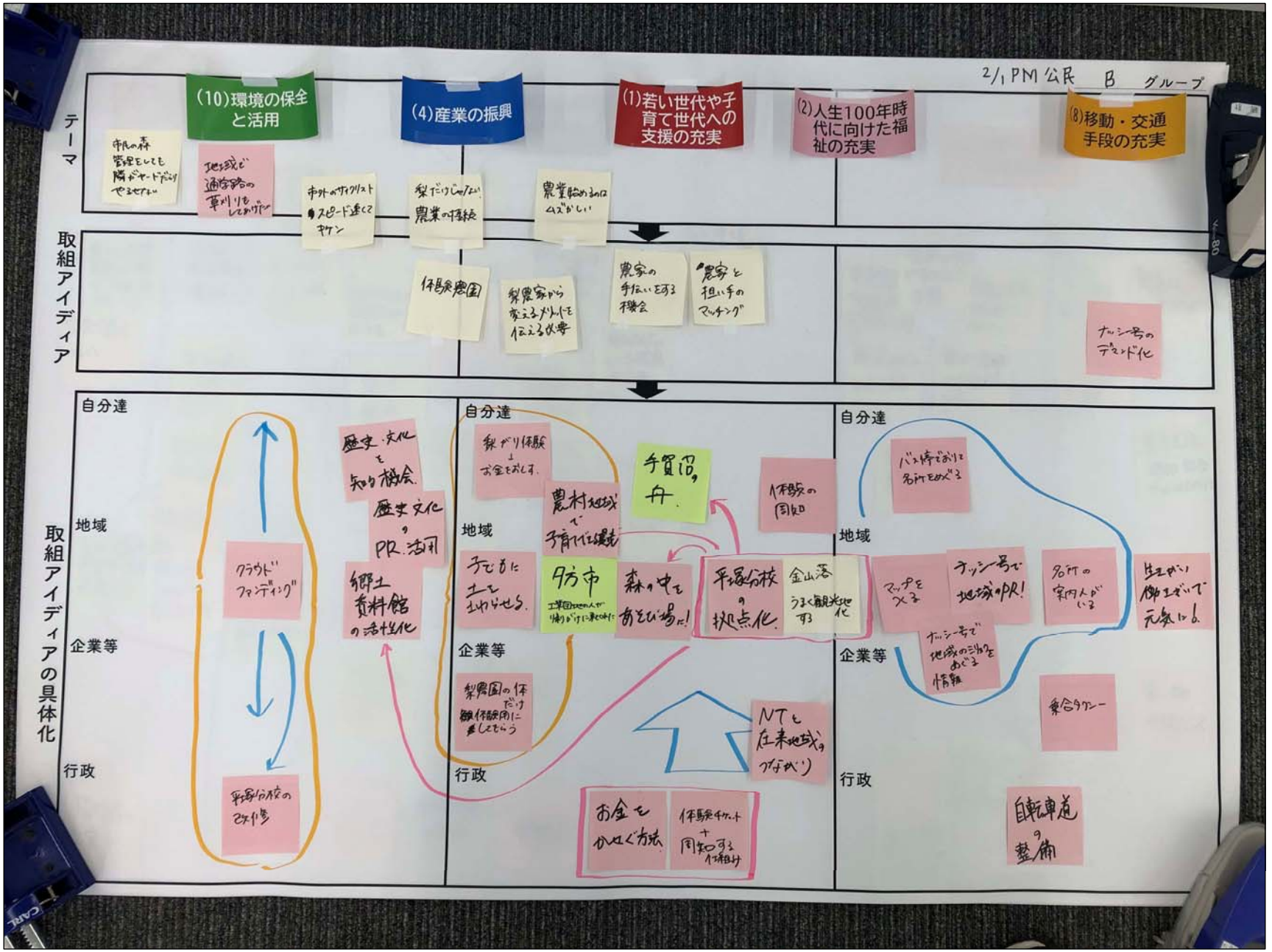
２月１日(土)14:00～16:30 公民センター 【Aグループ】



２月１日(土)14:00～16:30　公民センター　【Aグループ】

テーマ	**(6)居場所・交流の場の創出** ・ママ友達は白井出身が多い ・子育てイベントは駅前に集中 ・何をやるにも盛り上がりに欠ける ・少人数の良さもありつつ、少なすぎるとレベル下がる？(競争がない) ・色んな会があるが何をしているの？ ・学校から帰った後の遊び先がない ・家を継ぐ習慣がない ・ニュータウンで高齢化→住んだらいい？でも、若い人が住まない	**(7)施設・インフラの維持管理や利活用** ・文化センターどうなるの？改修するの？3億？ ・改修費がクラウドファンディングであつまらない ・つくったときは適正なサイズだったけど今は使いにくい ・主催事業費が減ってイベントも小さくなった ・文化センターは値上げ ・市の施設は一気につくって順次改修	**(9)災害への対策** ・水塚が 11 カ所ある　ボロボロのところもある ・ニュータウンは県下水道　工業団地は井戸→水道の耐震は？ ・金山落改修計画 ・桜(60 年以上で寿命)、ヒガンバナがきれい ・水害というイメージがない
取組みアイディア	・いろいろな団体をつないで今までの取り組みを盛り上げる ・団体の会合とかにzoomで参加 ・アナログに世代向けの勉強会 ・LINEで情報を得たい！！　かわせみや公民センター便りを学校で配りたい ・人の流れをつくる交通は重要 ・二小のエリアをカバーするには移動が重要 ・和室をイス・テーブルにしたら、集会場での集まりが増えた ・小学校に上がる前に１学年の人数がわかると動きやすい？		・まずは見てもらう。知ってもらうことが第一歩 ・水塚とかは勉強したら楽しそう！！
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・情報発信はみんなで！！ 【地　域】 ・参加者が情報発信 ・しろいマッチに情報を集める ・まちづくりは家庭づくりから！！ ・ばばピザが核になる！？ ・地区社協のちょいこま ・取り組める仲間を増やす(一歩踏み込む) ・市民団体をつくると早く有効にできる 【企業等】 ・高校生とのコラボ 【行　政】 ・HP 作成の勉強会 ・ツールを使えるように学ぶ機会の提供	【自分達】 ・さくらの会でバスを運行 ・白井高校生が先生になる ・若い人が発信する 【地　域】 ・白井高校が発信の先生になる ・中学高校生徒が協力 【企業等】 ・工業団地ツアー ・企業が高校生と一緒にコンテンツづくり ・白井一周ツアー ・子供に白井をみせたい ・二小には資源ある 【行　政】 ・	【自分達】 ・ 【地　域】 ・ 【企業等】 ・ 【行　政】 ・ラインで情報発信

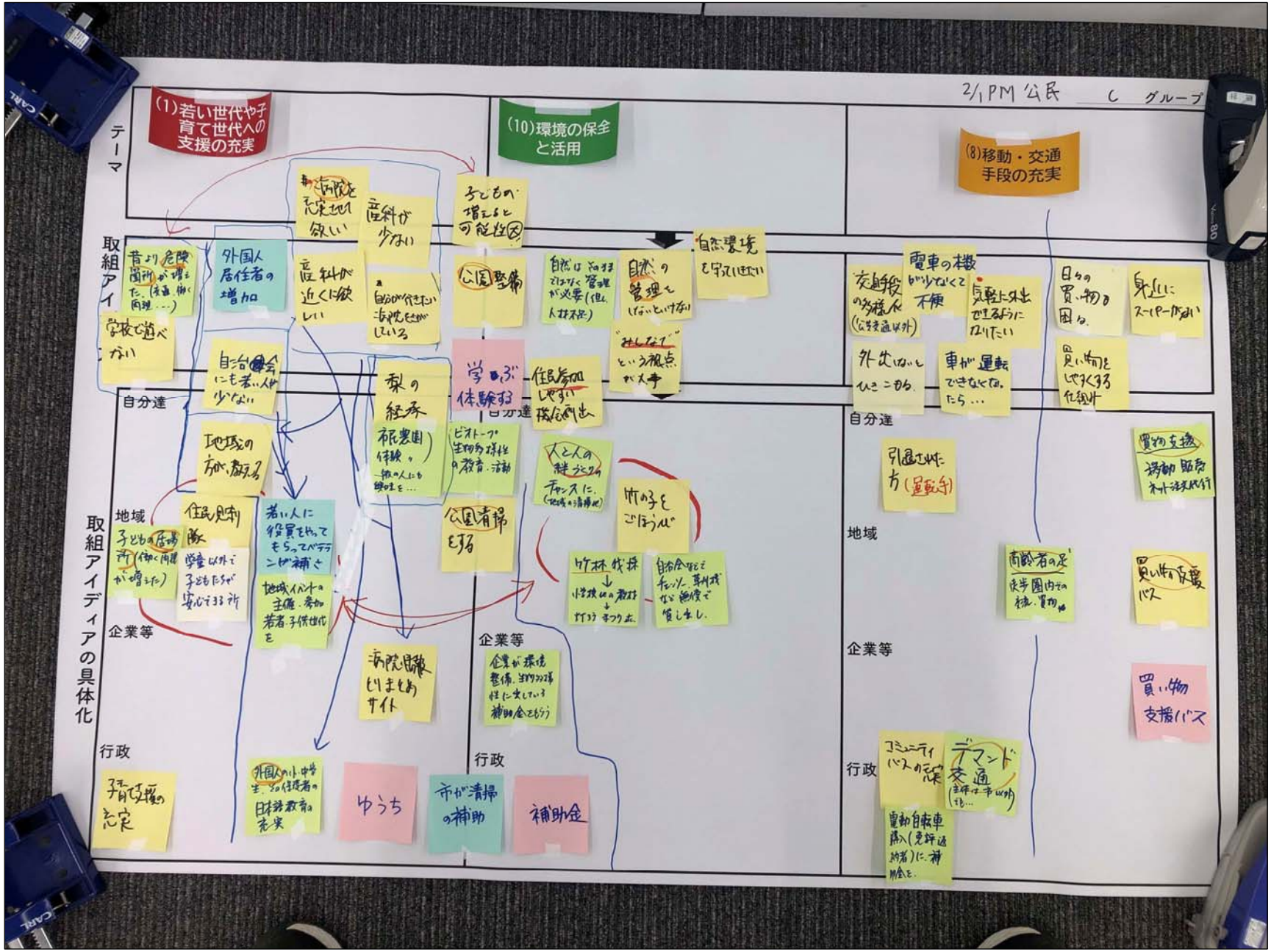
２月１日(土)14:00～16:30 公民センター 【Bグループ】



２月１日(土)14:00～16:30　公民センター　【Bグループ】

テーマ	**(4)産業の振興** **(10)環境の保全と活用** ・市民の森の管理をしても隣がヤードだらけでやるせない ・地域で通学路の草刈りもしてあげたい ・市外から来たサイクリストはスピードが速くて危険 ・梨だけじゃない農業の持続 ・農業を始めるのは難しい	**(1)若い世代や子育て世代への支援充実** **(2)人生 100 年時代に向けた福祉の充実** **(8)移動・交通手段の充実**	
取組みアイディア	・体験農園 ・農家の手伝いをする機会 ・農家と担い手のマッチング ・梨農家が現状から変えるメリットを伝える必要	・ナッシー号のデマンド化	
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・歴史・文化を知る機会 ・梨がり体験→お金をおとす ・体験の周知 【地　域】 ・クラウドファンディング ・歴史文化の PR 活用 ・郷土資料館の活性化 ・手賀沼の舟 ・子どもに土をさわらせる ・夕方市　工業団地の人が帰りがけに来てくれた ・森の中をあそび場に！ ・平塚分校の拠点化 ・金山落　うまく観光地化する 【企業等】 ・梨農園の1本だけ体験用にしてもらう ・NTと在来地域のつながり 【行　政】 ・平塚分校の改修 ・お金をかせぐ方法 ・体験チケット＋周知する仕組み	【自分達】 ・ 【地　域】 ・農村地域で子育てできる環境 ・バス停でおりて名所をめぐる ・マップをつくる ・ナッシー号で地域の PR！ ・名所の案内人がいる ・生きがい働きがいで元気に！ 【企業等】 ・乗合タクシー 【行　政】 ・自転車道の整備	

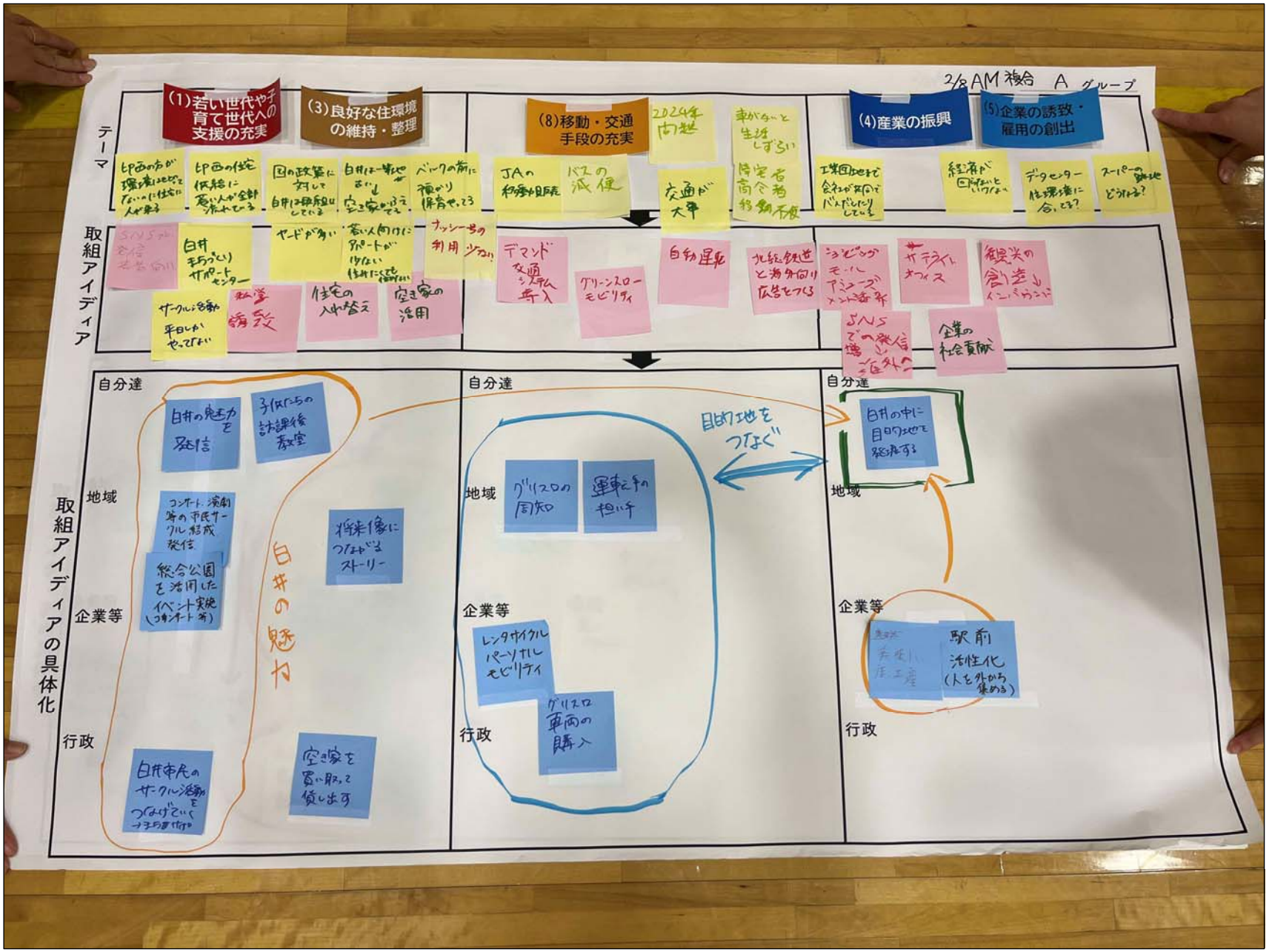
２月１日(土)14:00～16:30 公民センター 【Cグループ】



２月１日(土)14:00～16:30　公民センター　【Cグループ】

テーマ	**(1)若い世代や子育て世代への支援充実** ・病院を充実させて欲しい ・産科が少ない ・産科が近くに欲しい ・自分が行きたい病院を探している ・昔より危険個所が増えた(交通、働く両親・・・) ・学校で遊べない ・外国人居住者の増加 ・自治会にも若い人が少ない	**(10)環境の保全と活用** ・自然はそのままではなく管理が必要(但し、人材不足) ・自然の管理をしないといけない ・自然環境を守っていきたい	**(8)移動・交通手段の充実** ・電車の本数が少なくて不便 ・気軽に外出できるようになりたい ・日々の買い物も困る ・身近にスーパーがない ・外出しないとひきこもる ・車が運転できなくなったら・・・
取組みアイディア		・公園整備 ・子供が増えると可能性大！ ・住民参加しやすい機会創出 ・“みんなで”という視点が大事	・交通手段の多様化(公共交通以外) ・買い物をしやすくする仕組み
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・地域の方が教える 【地　域】 ・子どもの居場所(働く両親が増えた) ・住民見守り隊 ・学童以外でこどもたちが安心できる所 ・若い人に役員をやってもらってベテランが補佐 ・地域イベントの主催、参加　若者・子ども世代を ・市民農園体験農園、一般の人にも興味を・・・ ・梨の継承 【企業等】 ・病院情報とりまとめサイト 【行　政】 ・子育て支援の充実 ・外国人の小・中学生、その保護者の日本語教育の充実 ・誘致 ・市が清掃の補助	【自分達】 ・学ぶ体験をする ・ビオトープ生物多様性の教育活動 【地　域】 ・公園を清掃する ・人と人の絆づくりのチャンスに(地域の清掃他) ・竹の子をごほうび ・竹林伐採→小学校他の教材→灯ろうまつ etc ・自治会などでチェーンソー、草刈機など無償で貸し出し 【企業等】 ・企業が環境整備、生物多様に出している補助金をもらう 【行　政】 ・市が清掃の補助 ・補助金	【自分達】 ・引退された方(運転手) ・買い物支援、移動販売、ネット注文代行 【地　域】 ・高齢者の足　徒歩圏内での交流、買物 ・買い物支援　バス 【企業等】 【行　政】 ・コミュニティバスの充実 ・デマンド交通(主体は市以外でも・・・) ・電動自転車購入(免許返納者)に補助金を

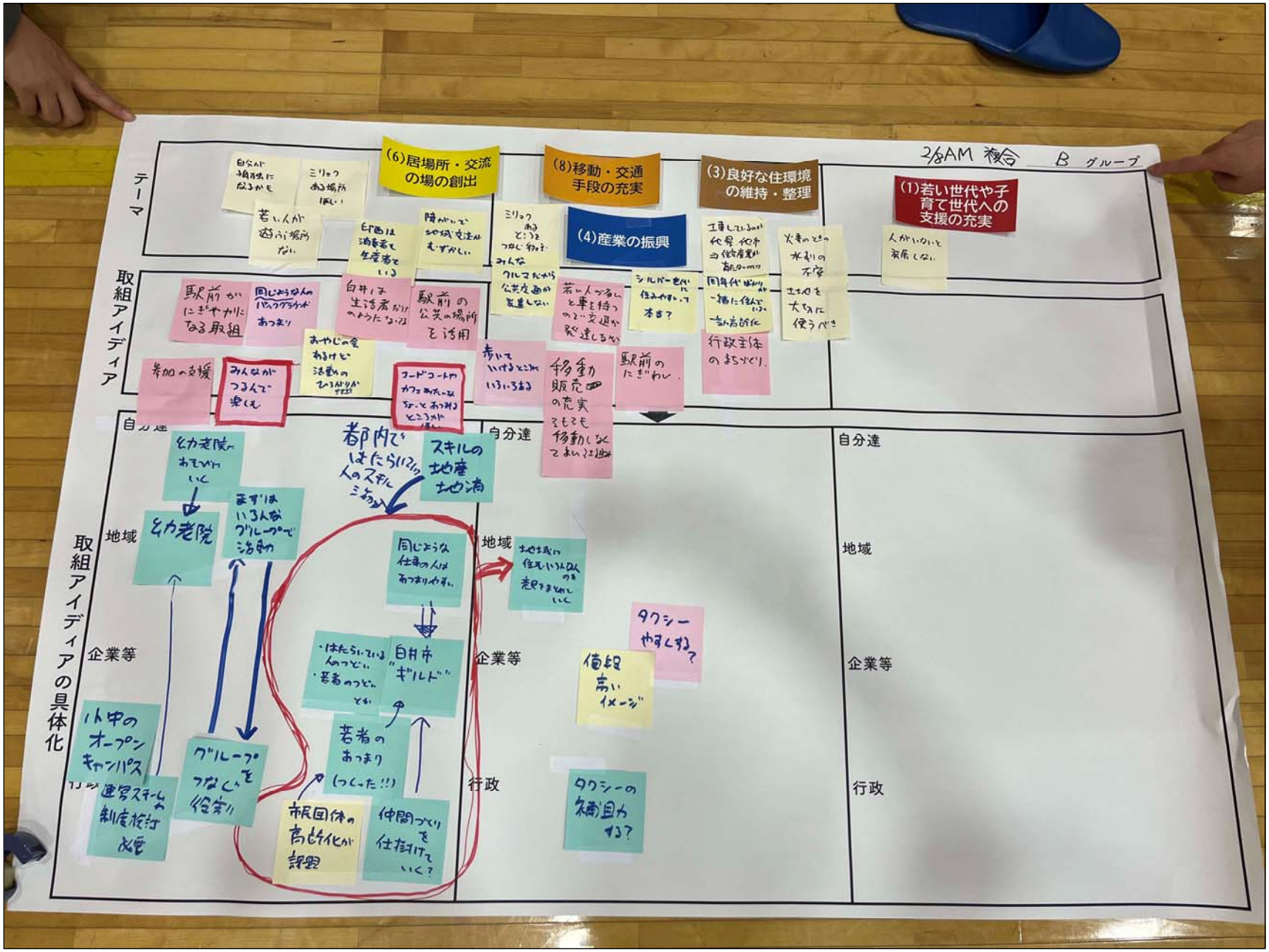
２月８日(土)9:30～12:00 西白井複合センター 【Aグループ】



2月8日(土)9:30~12:00 西白井複合センター 【Aグループ】

テーマ	**(1)若い世代や子育て世代への支援充実** **(3)良好な住環境の維持・整理** ・印西の方が環境は整っていないのに住宅に人が来る ・印西の住宅供給に若い人が全部流れている ・白井には若い人向けにアパートが少ない 住みたくても仕方がない ・白井市は、国の政策に対して取組んではいる ・白井の一等地は古い→空き家が増えている ・ヤードは多い ・ナッシー号の利用少ない ・サークル活動 平日しかやってない	**(8)移動・交通手段の充実** ・バスの減便 ・2024年問題 ・交通が大事 ・車がないと生活しづらい ・障害者や高齢者は移動が不便	**(4)産業の振興** **(5)企業の誘致・雇用の創出** ・経済が回らないといけない ・データセンターは住環境に合ってる？ ・スーパーの跡地どうなる？
取組みアイディア	・ベルクの前で預かり保育をやっている ・若者向けにSNSで発信 ・白井まちづくりサポートセンター ・私学誘致 ・住宅の入れ替え ・空き家の活用	・JAが移動販売をやっている ・工業団地まて会社が共同でバスを出したりしている ・デマンド交通システムの導入 ・グリーンスローモビリティ ・自動運転	・ショッピングモール アミューズメント誘致 ・サテライトオフィス ・観光の創造→インバウンド ・SNSでの発信増→海外へ ・北総鉄道と海外向け広告をつくる ・企業の社会貢献
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・白井の魅力を発信 ・子どもたちの放課後教室 【地 域】 ・コンサート、演劇等の市民サークル結成、発信 ・総合公園を活用したイベント実施(コンサート等) 【企業等】 【行 政】 ・白井市民のサークル活動をつなげていく→まちサポが担う ・空き家を買い取って貸し出す	【自分達】 【地 域】 ・グリスロの周知 ・運転手の担い手 【企業等】 ・レンタサイクル、パーソナルモビリティ 【行 政】 ・グリスロ車両の購入	【自分達】 ・白井の中に目的地を発掘する 【地 域】 【企業等】 ・美味しい店・土産 ・駅前活性化(人を外から集める) 【行 政】

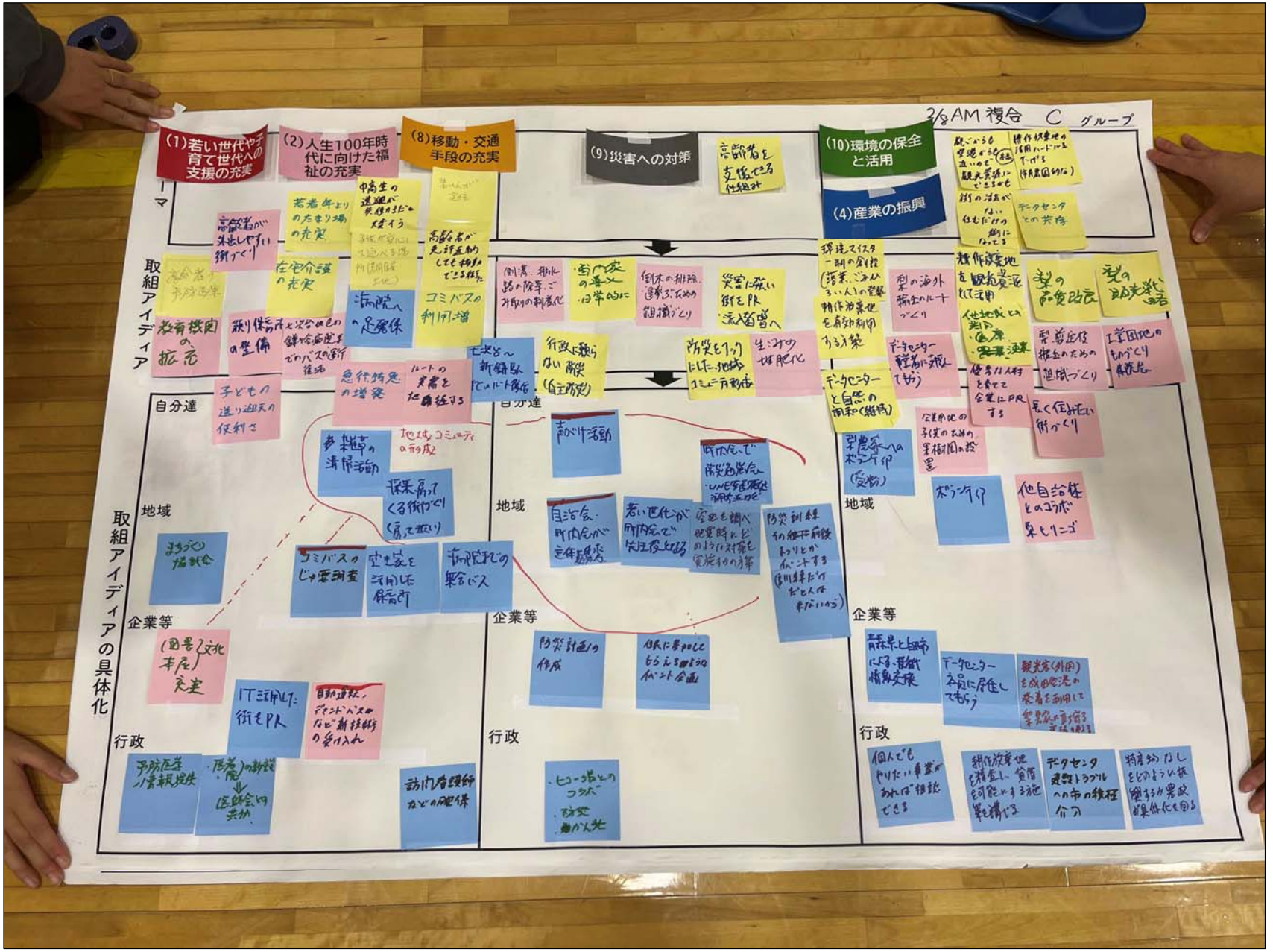
2月8日(土)9:30～12:00 西白井複合センター 【Bグループ】



２月８日(土)9:30～12:00 西白井複合センター 【Bグループ】

テーマ	**(6)居場所・交流の場の創出** ・自分が孤独になるかも ・魅力ある場所が欲しい ・若い人が遊ぶ場所がない ・印西は消費者も生産者もいる ・障がいで地域交流がむずかしい	**(1)若い世代や子育て世代への支援の充実** **(3)良好な住環境の維持・整理** **(4)産業の振興** **(8)移動・交通手段の充実** ・ミリョクあるところをつなぐ、移動 ・みんなクルマだから公共交通が発達しない ・若い人が多いと車を持つので交通が発達しない ・シルバー世代にとって住みやすいって本当？ ・工事しているのが他県・他市→住宅産業が育たないのでは ・同年代ばかりが一緒に住んでいる→一気に高齢化 ・火事のときの水利の不安　土地を大切に使うべき ・人がいないと発展しない	
取組みアイディア	・駅前がにぎやかになる取組 ・同じようなバックグラウンドの人の集まり ・参加の支援 ・みんながつるんで楽しむ ・おやじの会　あるけど活動の広がりがない ・駅前の公共の場所を活用 ・フードコートやカフェみたいなちょっと集まるところがほしい	・歩いていけるところいろいろある ・移動販売の充実　そもそも移動しなくてよい仕組み ・駅前のにぎわい ・行政主体のまちづくり	
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・幼老院に遊びに行く ・スキルの地産地消 【地　域】 ・幼老院 ・まずはいろんなグループで活動 【企業等】 ・同じような仕事の人は集まりやすい ・働いている人の集い、若者の集い　とか ・白井市“ギルド” ・若者のあつまり(つくった！！) 【行　政】 ・小中のオープンキャンパス ・運営スキームの制度検討必要 ・グループをつなぐ役割 ・市民団体の高齢化が課題 ・仲間づくりを仕掛けていく？	【自分達】 【地　域】 ・地域に住むいろんな人の意見をまとめていく 【企業等】 ・タクシーやすくする？ ・値段高いイメージ 【行　政】 ・タクシーの補助する？	

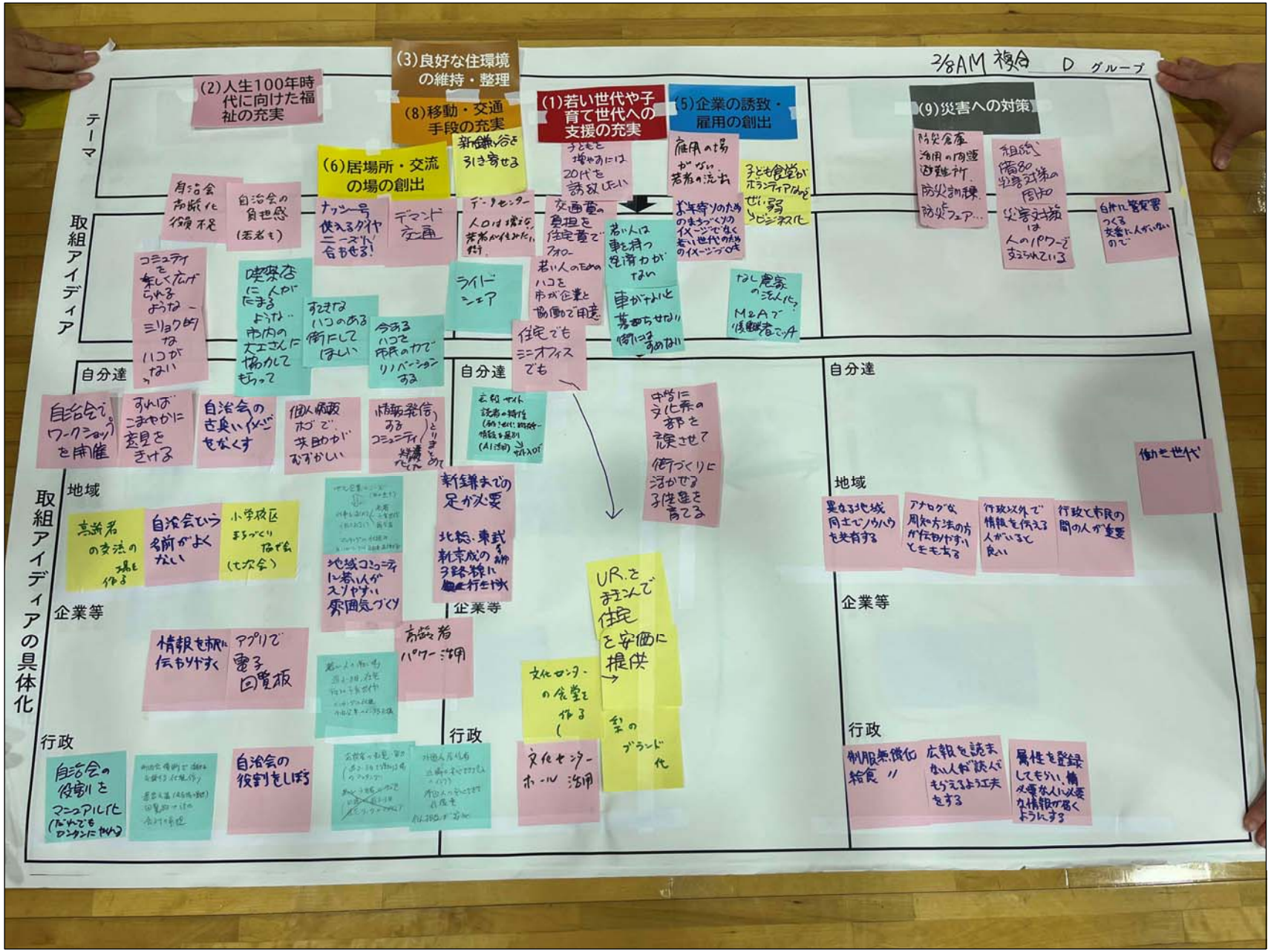
２月８日(土)9:30～12:00 西白井複合センター 【Cグループ】



2月8日(土)9:30~12:00 西白井複合センター 【Cグループ】

テーマ	**(1)若い世代や子育て世代への支援の充実** **(2)人生100年時代に向けた福祉の充実** **(8)移動・交通手段の充実** ・若い人が定住してほしい ・高齢者が外出しやすい街づくり ・在宅介護の充実 ・中高生の送迎が共働きだと大変そう ・病院への足確保 ・若い人が定住 ・子どもの送迎の便利さ ・高齢者が免許返納しても移動できる街に	**(9)災害へ対策** ・高齢者を支援できる仕組み	**(4)産業の振興** **(10)環境の保全と活用** ・都心からも近いので、緑を観光資源にできるかも ・耕作放棄地の活用ハードルを下げる(市民農園的な) ・街の活気がない 住むだけの街になってる ・データセンタとの共存
取組みアイディア	・高齢者の予防医療 ・教育機関の拡充 ・若者、年寄りのたまり場の充実 ・子どもが安心して遊べる場所(共同住居、土地) ・預かり保育所の整備 ・北総線の急行、特急の増発 ・七次台地区の鎌ヶ谷病院までのバスの運行復活 ・七次台から新鎌駅までのルート復活 ・ルートの実需を把握する ・コミバスの利用増	・側溝、排水路の除草、ごみ取りの制度化 ・専門家の導入 日常的に ・倒木の排除→運ぶための組織づくり ・災害に強い街を PR して流入者増へ ・行政に頼らない防災(自主防災) ・防災をフックにした地域コミュニティ形成	・環境マイスター制の創設(落葉・ごみひろい人)の登録 ・生ごみの堆肥化 ・データセンターとの自然の調和(維持) ・データセンターに事業に支援してもらう ・他地域との共同(医療、漁業) ・公共用地にこどものための果樹園の設置 ・耕作放棄地を有効利用する方策 ・耕作放棄地を観光資源として活用 ・優秀な人材を育てて企業に PR する ・梨の海外輸出のルートづくり ・梨の品質改良 ・梨の販売戦略 ・梨、選定枝搬出のための組織づくり ・工業団地のものづくり体験会 ・長く住みたい街づくり
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・雑草の清掃活動 【地 域】 ・将来戻ってくる街づくり(戻ってきたい) まちづくり協議会 ・コミバスの需要調査 ・空き家を活用した保育所 【企業等】 ・病院までの乗合バス ・図書・本屋など文化の充実 【行 政】 ・IT 活用した街を PR ・自動運転デマンドバスなどの新技術の受け入れ ・予防医学情報提供 ・医者、医院の新設→医師会との協力 ・訪問介護師などの確保	【自分達】 ・声がけ活動 【地 域】 ・町内会で防災勉強会 ・自治会、町内会が主体となった勉強会 ・LINE 安否確認活用するなど ・若い世代が町内会で先生役となる ・空地を調べ地震時にどのような対策を実施するかの方策 ・防災訓練その前後にまつりとかイベントする(訓練だけだと人は来ないから) 【企業等】 ・防災計画の作成 ・住民に参加してもらえるようなイベント企画 【行 政】 ・飛行場とのコラボ ・防災 ・観光	【自分達】 ・梨農家へのボランティア(受粉) ・ボランティア 【地 域】 ・他自治体とのコラボ 梨とリンゴ 【企業等】 ・青森県と白井市による技術情報交換 ・データセンター社員に居住してもらう ・成田空港の発着を利用して外国人観光客が梨農園に立ち寄る方法を探る 【行 政】 ・個人でもやりたい事業があれば相談できる ・耕作放棄地を精査し、賃借を可能にする施策を講じる ・データセンター建設トラブルへの市の積極介入 ・特産物の梨をどのように振興するか農政が具体化を図る

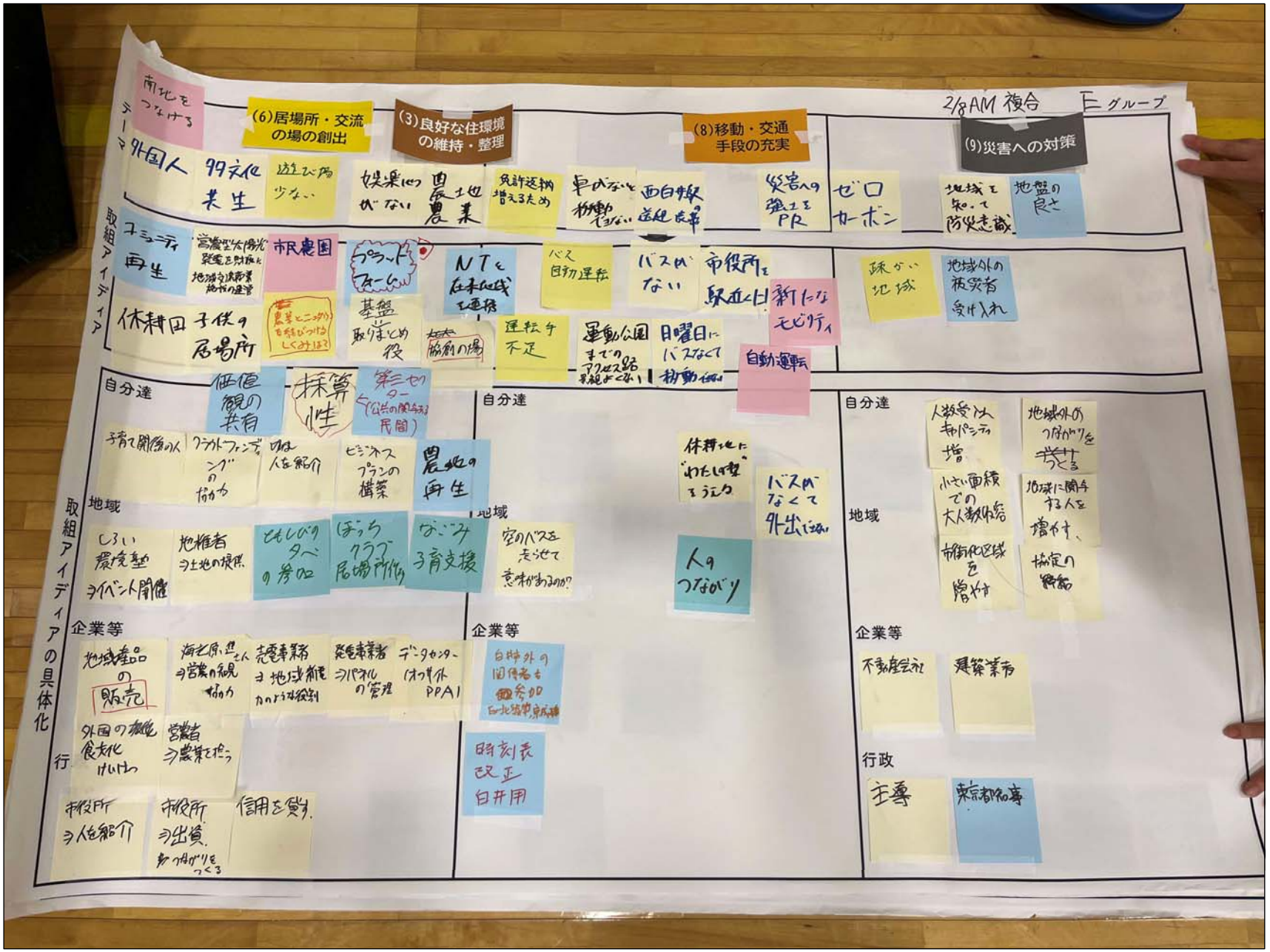
2月8日(土)9:30～12:00 西白井複合センター 【D グループ】



2月8日(土)9:30～12:00 西白井複合センター 【Dグループ】

テーマ	**(2)人生100年時代に向けた福祉の充実** **(3)良好な住環境の維持・整理** **(6)居場所・交流の場の創出** **(8)移動・交通手段の充実** ・新鎌ヶ谷を引き寄せる ・自治会高齢化、役員不足 ・自治会の負担感(若者も) ・コミュニティを楽しく広げられるような魅力的なハコがない ・データセンターは人口は増えない⇔若者が住みたい街	**(1)若い世代や子育て世代への支援の充実** **(5)企業の誘致・雇用の創出** ・子どもを増やすには20代を誘致したい ・雇用の場がない 若者の流出 ・お年寄りのためのまちづくりのイメージではなく若い世代のためイメージづくりも ・若い人は車を持つ経済力がない ・車がないと暮らせない街には住めない	**(9)災害への対策** ・防災倉庫活用の問題 避難所 防災訓練と防災フェア… ・災害対策は人のパワーで支えられている
取組みアイディア	・喫茶店に人がたまるような…市内の大工さんに協力してもらって ・すてきなハコのある街にしてほしい ・今あるハコを市民の力でリノベーションする ・ライドシェア ・デマンド交通 ・ナッシー号はニーズに合わせて使えるダイヤに！	・交通費の負担を住宅費でフォロー ・若い人のハコを市が企業と協働で用意 住宅でもミニオフィスでも ・子ども食堂がボランティアなのでぜい弱→ビジネス化 ・なし農家の法人化？ M&A で後継者マッチ	・組織、備品、災害対策の周知 ・白井に警察署をつくる 交番に人がいないので
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・自治会でワークショップを開催すれば細やかに意見を聞ける ・自治会の古臭いイメージをなくす ・個人情報保護で共助がむずかしい ・コミュニティに特化した情報をとりまとめて発信する ・広報サイトは、読者の特性(AI で居住、世代、職業などを選別)に合わせた情報を発信 【地 域】 ・高齢者の交流の場を作る ・自治会という名前がよくない ・小学校区 まちづくり協議会(七次会) ・地域コミュニティに若い人が入りやすい雰囲気づくり# ・新鎌ヶ谷までの足が必要 北総・東武(高柳)・新京成の3路線に行きやすく 【企業等】 ・情報を市民に伝わりやすく ・アプリで電子回覧板 【行 政】 ・自治会の役割をマニュアル化(だれでもカンタンにやれる) ・町内会横断で活動を支援する仕組み作り 運営支援(会長職の負担)、回覧物→IT 化、会計の負担 ・自治会の役割をしぼる ・外国人居住者→近隣が安心できる受入のインフラ、外国人の安心できる住環境、住民相互が安心	【自分達】 ・中学に文化系の部を充実させて街づくりに活かせる子供達を育てる 【地 域】 【企業等】 ・URをまきこんで住宅を安価に提供 ・地元企業のニーズ(商工会？)⇔仕事を求める人(若者、子育世代、高齢者)、能力ある人とのマッチングの仕組み ハローワークは正社員週5日が多い# →若い人、特に子育て世代の働く場、週2～3日、在宅市内企業のインフラ支援 →高齢者が知見・能力を活かして週2～3日で働ける場 高齢者のパワー活用 ・市内企業のインフラ支援 【行 政】 ・文化センターに食堂を作る ・文化センターホール活用 ・梨のブランド化	【自分達】 【地 域】 ・異なる地域同士でノウハウを共有する ・アナログな周知方法の方が伝わりやすときもある ・行政以外で情報を伝える人がいると良い ・行政と市民の間の人が重要 ・働き世代 【企業等】 【行 政】 ・制服、給食無償化 ・広報を読まない人が読んでもらえるように工夫をする ・属性を登録してもらい、必要な人に必要な情報が届くようにする

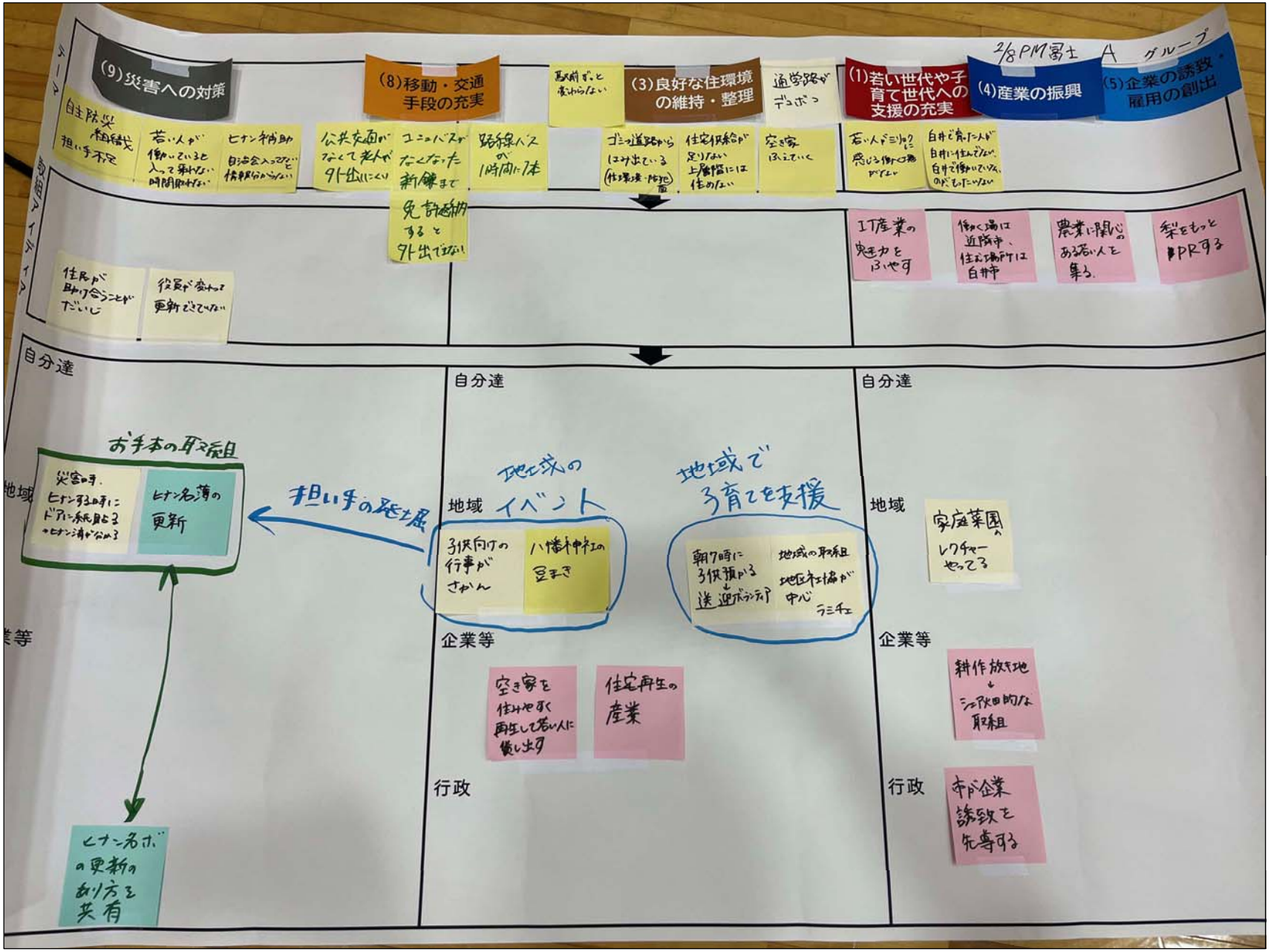
2月8日(土)9:30～12:00 西白井複合センター 【E グループ】



2月8日(土)9:30~12:00 西白井複合センター 【E グループ】

テーマ	**(3)良好な住環境の維持・整理** **(6)居場所・交流の場の創出** ・南北をつなげる ・外国人 ・多文化共生 ・遊び場少ない ・娯楽施設がない ・農地・農業	**(8)移動・交通手段の充実** ・免許返納増えるため ・車がないと移動できない ・西白井駅の送迎渋滞 ・バスがない ・運動公園までのアクセス路は景観がよくない ・日曜日にバスなくて移動できない ・バスがなくて外出できない ・空のバスを走らせて意味があるのか？	**(9)災害対策への対策** ・災害への強さを PR ・ゼロカーボン ・地域を知って防災意識 ・地盤の強さ
取組みアイディア	・コミュニティ再生 ・営農型太陽光発電を財源に、地域支援商業施設の運営 ・市民農園 ・休耕田 ・子供の居場所 ・農業とニュータウンを結びつける仕組みは？ ・基盤⇒とりまとめ役 ・協創の場 ・価値観の共有 ・第三セクター(公共の関与ある民間)→採算性	・プラットフォーム ・NT と在来地域を連携 ・市役所を駅近くに！ ・新たなモビリティ ・自動運転	・疎開地域 ・地域外の被災者受け入れ
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・子育て関係の人 ・クラウドファンディングの協力 ・人を紹介 ・ビジネスプランの構築 ・農地の再生 【地 域】 ・しろい環境塾→イベント開催 ・地権者→土地の提供 ・ともしびのタベの参加 ・ぼっちクラブ居場所作り ・なごみ子育支援 【企業等】 ・地域産品の販売 ・海老原進さん→営農の知見協力 ・売電事業者→地域新電力のような役割 ・発電事業者→パネルの管理 ・データセンター(オフサイト PPA) ・外国の食文化啓発 ・営農者→農業を担う 【行 政】 ・市役所→人を紹介 ・市役所→出資 つながりをつくる ・信用を貸す	【自分達】 ・休耕地に“わたしの梨”を植える 【地 域】 ・人のつながり 【企業等】 ・白井市外の関係者も参加 Ex北総線、京成線 ・時刻表改正 白井用 【行 政】	【自分達】 【地 域】 ・人数受け入れキャパシティ増 ・小さい面積での大人数収容 ・市街化区域を増やす ・地域外のつながりをつくる ・地域に関与する人を増やす ・協定の締結 【企業等】 ・不動産会社 ・建築業者 【行 政】 ・主導 ・東京都知事

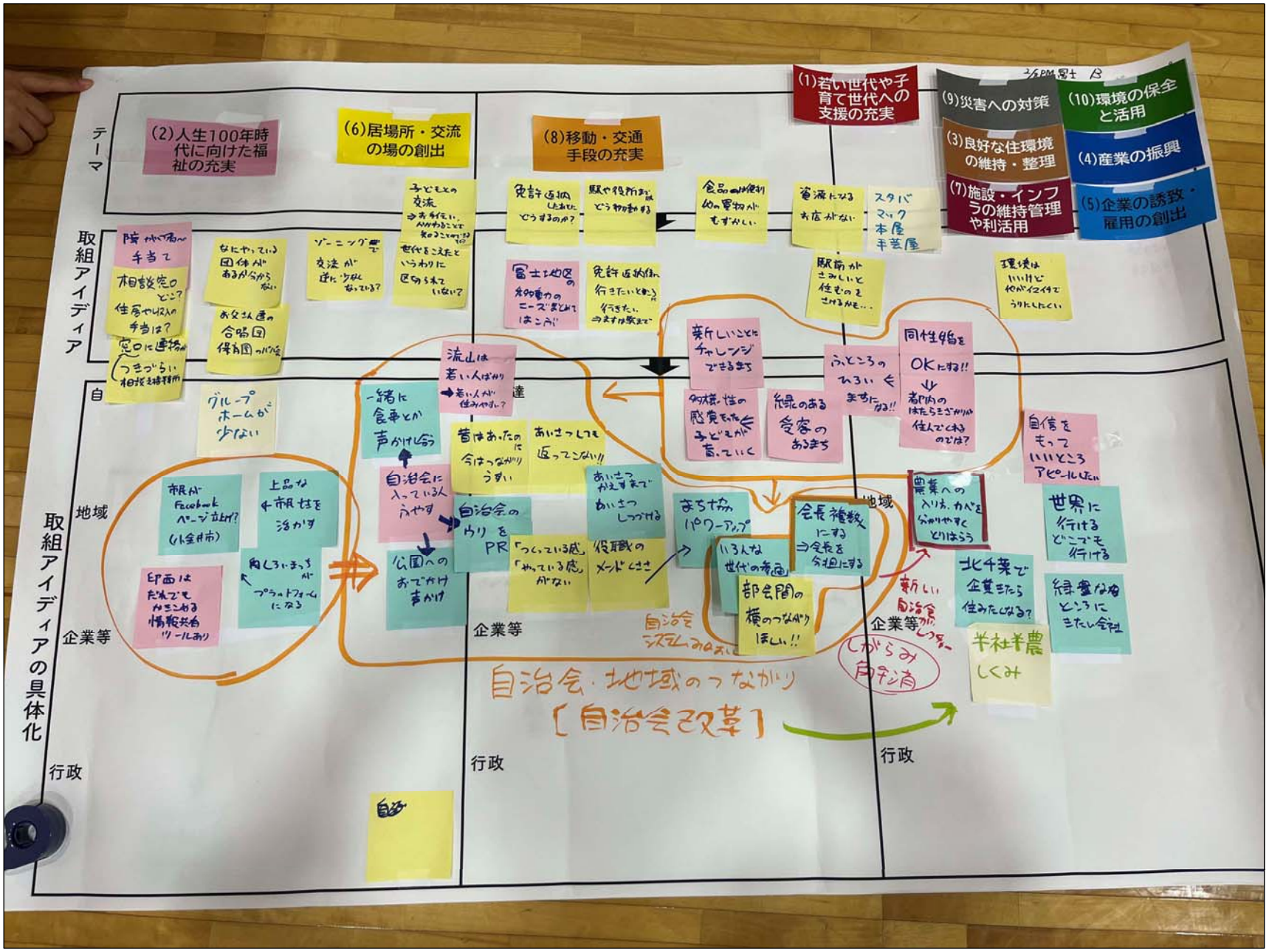
2月8日(土)15:00~17:30 冨士センター 【Aグループ】



2月8日(土)15:00~17:30 冨士センター 【Aグループ】

テーマ	**(8)移動・交通手段の充実** **(9)災害への対策** ・自主災害組織の担い手不足 ・若い人は働いていると入ってこれない 時間取れない ・避難補助の要否は、自治会が入ってないと情報分からない ・公共交通がなくて老人が外出しにくい ・コミュバスがなくなった 新鎌まで ・免許返納すると外出できない ・路線バスが1時間に1本	**(3)良好な住環境の維持・整理** ・駅前ずっと変わらない ・通学路がデコボコ ・ゴミが道路からはみ出ている(住環境・防犯面) ・住宅供給が足りない 上層階には住めない ・空き家がふえていく	**(1)若い世代や子育て世代への支援の充実** **(4)産業の振興** **(5)企業の誘致・雇用の創出** ・若い人が魅力に感じる働く場がない ・白井で育った人は白井に住んでいない、白井で働いてないのがもったいない
取組みアイディア	・住民が助け合うことが大事 ・役員が変わって更新できていない		・IT 産業の魅力をふやす ・働く場は近隣市、住む場所は白井市 ・農業に関心のある若い人を集める ・梨をもっと PR する
取組アイディアの具体化	【自分達】 【地 域】 ・災害時、避難する時にドアに紙貼る→避難済が分かる ・避難名簿の更新 【企業等】 【行 政】 ・避難名ボの更新のあり方を共有	【自分達】 【地 域】 ・子供向け行事が盛ん ・八幡神社の豆まき ・朝7時に子供を預かる→送迎ボランティア ・地域の取組は地区社協が中心「ラミチェ」 【企業等】 ・空き家を住みやすく再生して若い人に貸し出す ・住宅再生の産業 【行 政】	【自分達】 【地 域】 ・家庭菜園のレクチャーやってる 【企業等】 ・耕作放棄地でシェア畑的な取組 【行 政】 ・市が企業誘致を先導する

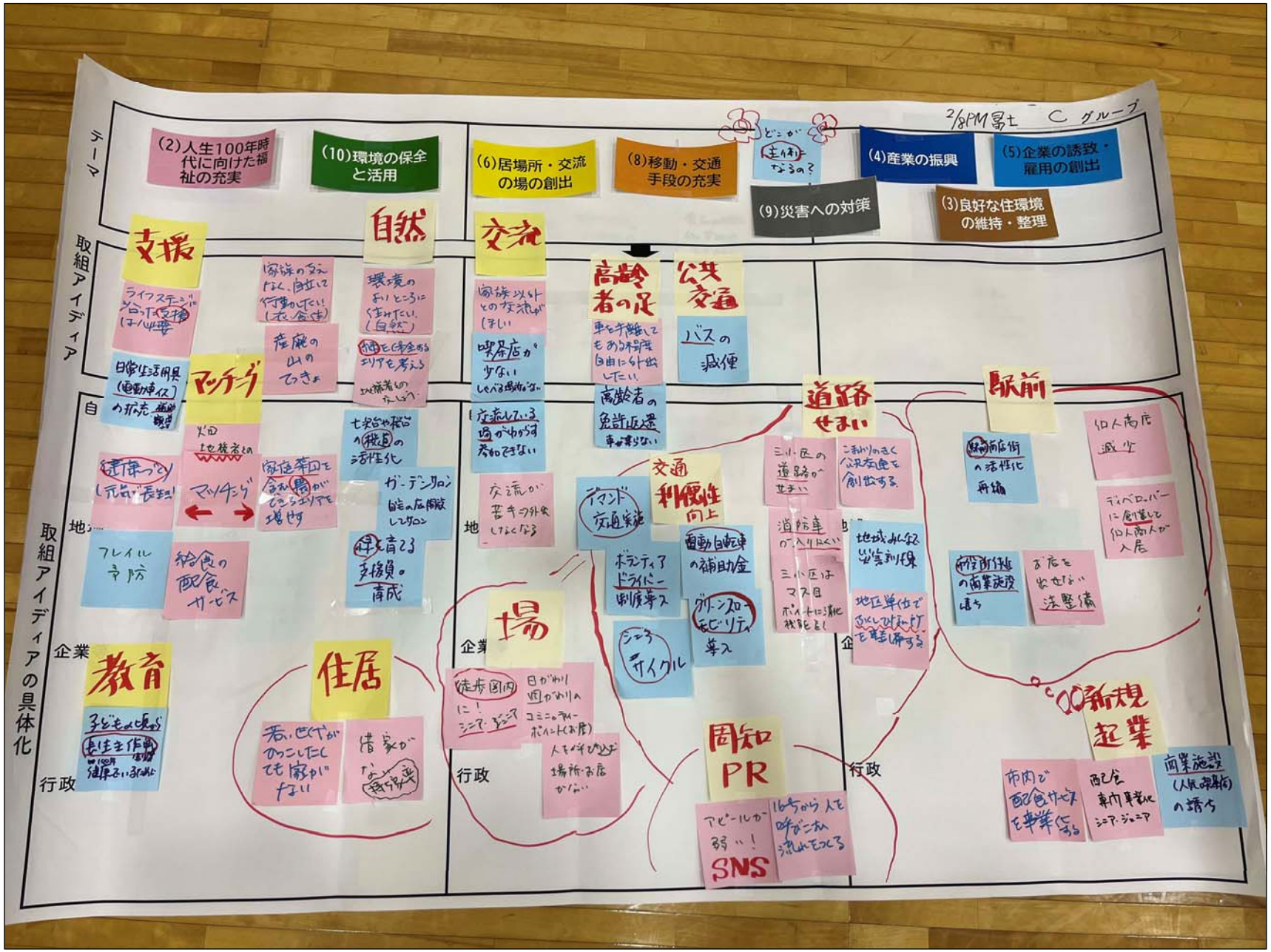
2月8日(土)15:00~17:30 富士センター 【Bグループ】



2月8日(土)15:00~17:30 冨士センター 【Bグループ】

テーマ	**(2)人生100年時代に向けた福祉の充実** **(6)居場所・交流の場の創出** ・障害者への手当て 相談窓口どこ？ 住居や収入の手当は？ ・窓口(相談支援事務所)に連絡がつきづらい ・何やっている団体があるか分からない ・グループホームが少ない ・ゾーニングで交流が逆に少なくなっている？ ・子供との交流→お手伝いで関わることで知ることのできるもの ・世代を超えたという割に区切られていない？ ・昔はあったのに今はつながりうすい ・あいさつしても返ってこない!!	**(8)移動・交通手段の充実** ・免許返納したあとにどうするのか？ ・駅や役所まではどう移動する	**(1)若い世代や子育て世代への支援の充実** **(3)良好な住環境の維持・整理** **(4)産業の振興** **(5)企業の誘致・雇用の創出** **(9)災害への対策** **(10)環境の保全と活用** ・食料は便利だが、他の買物がむずかしい ・資源になるお店がない ・スタバ マック 本屋 手芸屋がない ・駅前がさみしいと住むのをさけるかも… ・環境はいいけど他がイマイチで売りになりにくい
取組みアイディア	・お父さん達の合唱団 ・保育園のパパ会	・冨士地区の移動のニーズまとめて運ぶ ・免許返納後に行きたいところに行きたい→まずは駅まで	・新しいことにチャレンジできるまち ・緑の受容のあるまち→多様性の感覚をもった子供が育っていく ・同性婚をOKにする!!→都内のはたらきざかりが住んでくれるのでは？⇒ふところのひろいまちになる!!
取組アイディアの具体化	【自分達】 【地 域】 ・市民が Facebook ページ立上げ？(小金井市) ・上品な市民性を活かす ・しろいまっちがプラットフォームになる ・印西はだれでもかきこめる情報共有ツールあり ・自治会に入っている人ふやす →一緒に食事とか声かけし合う →自治会のウリをPR →公園へのおでかけ声かけ ・あいさつ返すまで、あいさつし続ける ・流山は若い人ばかり→若い人が住みやすい？ ・「つくっている感」「やっている感」がない ・役職のメンドくささ→まち協パワーアップ ・いろんな世代の参画 ・会長複数人にする→会長を分担にする ・部会間の横のつながりほしい!! 【企業等】 【行 政】		【自分達】 ・自信をもっていいところアピールしたい 【地 域】 ・農業への入り方、カベを分かりやすくとりはらう ・世界に行けるどこでも行ける 【企業等】 ・北千葉道路ができて企業が来たら住みたくなる？ ・緑豊かなところにきたい会社 ・半社半農しくみ 【行 政】 ・

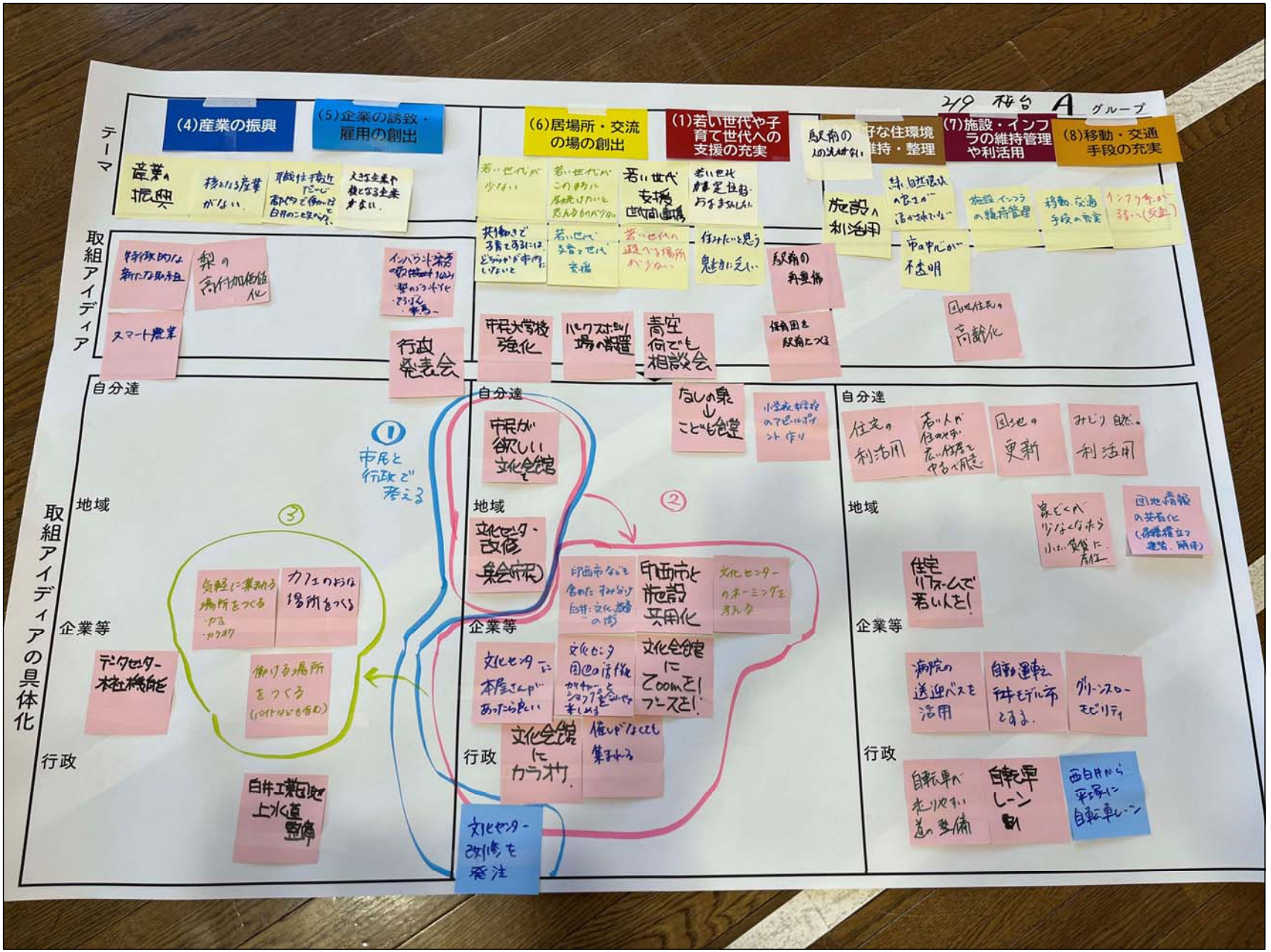
2月8日(土)15:00~17:30 富士センター 【Cグループ】



2月8日(土)15:00~17:30 富士センター 【Cグループ】

テーマ	**(2)人生100年時代に向けた福祉の充実** **(10)環境の保全と活用** 支援 ・ライフステージに沿った支援は必要 ・家族の支えなく、自立して行動したい(衣・食・住) 自然 ・環境のよいところに住みたい(自然) ・産廃の山の撤去 住居 ・若い世代が引越したくても家がない ・借家がない	**(6)居場所・交流の場の創出** **(8)移動・交通手段の充実** 交流 ・家族以外との交流がほしい ・喫茶店が少ない しゃべる場所がない ・交流している場がわからず参加できない ・交流が苦手→外食しなくなる 高齢者の足 ・車を手離してもある程度自由に外出したい ・高齢者の免許返還→車が要らない 公共交通 ・バスの減便 場 人を呼び込む場所・お店がない 周知 ・アピールが弱い!SNS	**(3)良好な住環境の維持・整理** **(4)産業の振興** **(5)企業の誘致・雇用の創出** **(9)災害への対策** ・どこが主体になるの? 道路せまい ・三小区の道路がせまい ・消防車が入りににくい 駅前 ・個人商店減少
取組みアイディア	支援 ・日常生活用具(電動イス)の拡充 補助額増 自然 ・緑を保全するエリアを考える 地権者との交渉 ・七次台や桜台の桜道の活性化	交通利便性向上 ・デマンド交通実施 ・ボランティアドライバー制度導入 ・電動自転車の補助金 ・グリーンスローモビリティ導入 ・シェアサイクル	道路せまい ・三小区はマス目ポイントに消火機能を置く ・小回りのきく公共交通を創出する ・地域みんなで災害訓練 ・地区単位で福祉避難所を整備する 駅前 ・駅前商店街の活性化 再編 ・市役所付近の商業施設誘致 ・ディベロッパーに創業して個人商店が入店 ・お店を出せない法整備
取組アイディアの具体化	【自分達】 支援 ・健康づくり(元気で長生き!) ・給食の配食サービス 自然 ・ガーデンサロン 自宅の店解放してサロン 【地 域】 支援 ・フレイル予防 マッチング ・畑地権者とのマッチング ・家庭梨園を含む農ができるエリアを増やす 自然 ・緑を育てる支援員の育成 【企業等】 教育 ・子どもの頃から長生き作戦制度 100年健康でいるために 【行 政】	【自分達】 【地 域】 場 ・徒歩圏内にシニア、ジュニア ・日がわり週がわりのコミュニティポイント(お店) 【企業等】 【行 政】 周知 ・16号から人を呼びこむ流れをつくる	【自分達】 【地 域】 【企業等】 新規起業 ・市内で配食サービスをする事業化する ・配食専門事業化 シニア ジュニア ・商業施設(人気喫茶店)の誘致 【行 政】

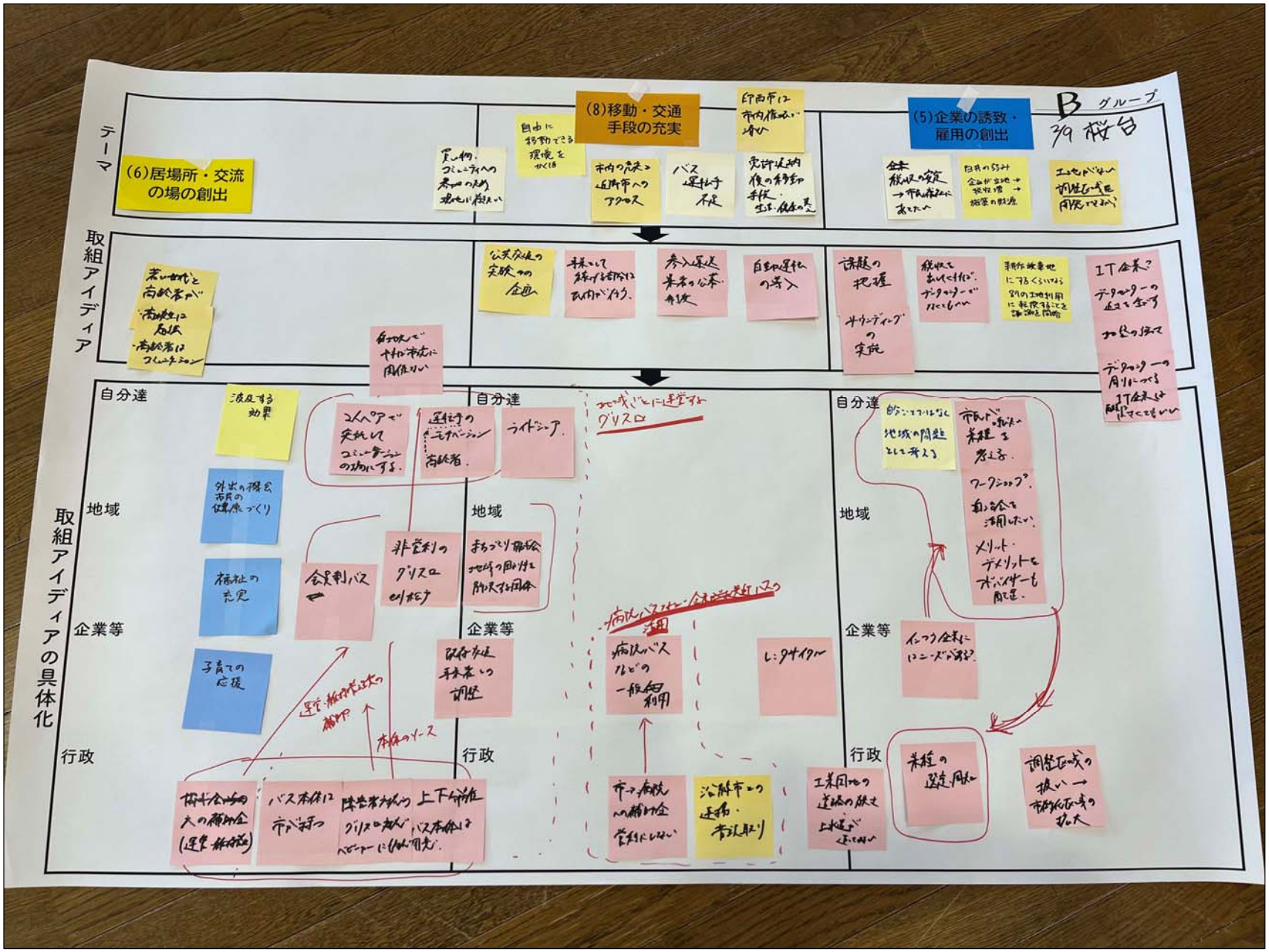
2月9日(日)9:30～12:00 桜台センター 【A グループ】



2月9日(日)9:30～12:00 桜台センター 【A グループ】

テーマ	**(4)産業の振興** **(5)企業の誘致・雇用の創出** ・産業の振興 ・核となる産業がない ・職住接近大事　都内で働いてると白井のこと知らない ・大きな企業や核となる企業がない	**(1)若い世代や子育て世代への支援の充実** **(6)居場所・交流の場の創出** ・若い世代が少ない ・若い世代がこのまちに居続けたいと思えるものが少ない ・若い世代が定住するようなまちにしたい ・共働きで子育てするには、どちらかが市内にいないと大変 ・若い世代　子育て世代応援 ・若い世代の遊べる場所が少ない ・住みたいと思う魅力に乏しい	**(3)良好な住環境の維持・整理** **(7)施設・インフラの維持管理や利活用** **(8)移動・交通手段の充実** ・駅前の人の流れがない ・緑、自然環境の良さが活かされていない ・インフラ系が弱い(交通) ・団地住民の高齢化 ・市の中心エリアが不透明
取組みアイディア	・特徴的な新たな取組 ・スマート農業 ・梨の高付加価値化 ・インバウンド需要の取り込み　梨のブランド化　そろばん　乗馬	・若い世代支援、世代間連携 ・行政発表会 ・市民大学校強化 ・パークスポーツ場の設置 ・青空何でも相談会 ・保育園を駅前につくる ・なしの泉→こども食堂 ・小学校、中学校のアピールポイント作り	・住宅の利活用 ・施設の利活用 ・施設、インフラの維持管理 ・駅前の再整備 ・若い人が住みやすい広い住居を中古で用意 ・団地の更新 ・みどり、自然の利活用
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・ 【地　域】 ・気軽に集まれる場所をつくる　カフェ　カラオケ ・カフェのような場所をつくる 【企業等】 ・データセンター本社機能 ・働ける場所をつくる(バイトなども含む) 【行　政】 ・白井工業団地上水道整備	【自分達】 ・市民が欲しい文化会館を考える 【地　域】 ・文化センター改修集会(市民) 【企業等】 ・印西市なども含めた棲み分け→白井は文化・教養の街 ・印西市と施設共用化 ・文化センターのネーミングを考える ・文化センターに本屋があったら良い ・文化センター周辺の活性化　カルチャーとショップを合わせて楽しめる ・文化会館に zoom ブースを！ ・文化会館にカラオケ ・催しがなくても集まれる 【行　政】 ・文化センター改修を発注	【自分達】 ・家族が少なくなったら小さい賃貸に居住 【地　域】 ・団地情報の共有化(修繕積立て　建替、解体) 【企業等】 ・住宅リフォームで若い人を！ ・病院の送迎バスを活用 ・自動運転モデル市とする ・グリーンスローモビリティ 【行　政】 ・自転車が走りやすい道の整備 ・自転車レーン ・西白井から平塚に自転車レーン

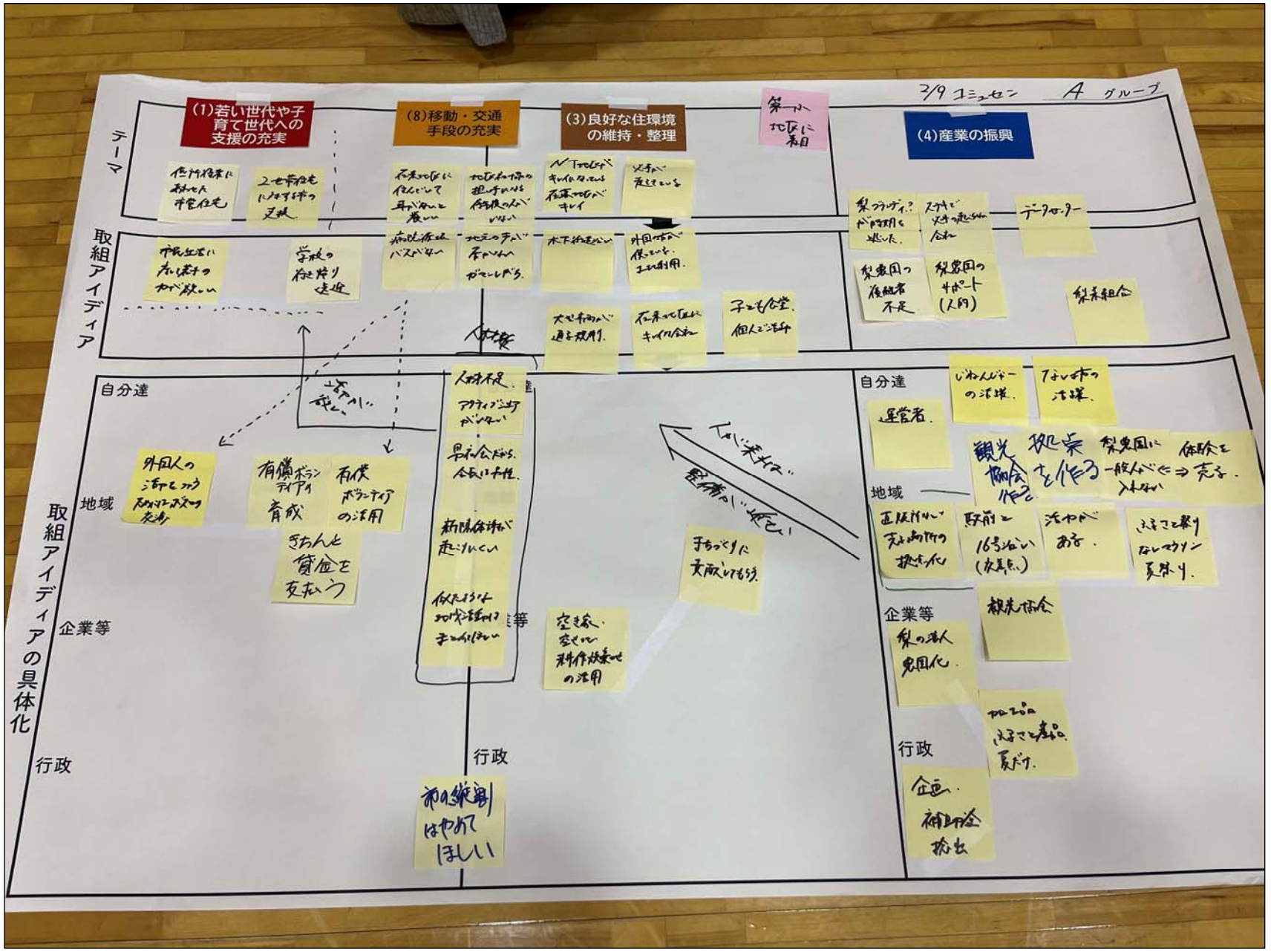
2月9日(日)9:30～12:00 桜台センター 【Bグループ】



2月9日(日)9:30～12:00 桜台センター 【Bグループ】

テーマ	**(6)居場所・交流の場の創出** ・買物コミュニティへの参加のため現地に行きたい	**(8)移動・交通手段の充実** ・自由に移動できる環境を確保 ・市内の充実と近隣市へのアクセス ・バス運転手不足 ・印西市は市内だけで済む ・免許返納後の移動手段　生活、健康の支え	**(5)企業の誘致・雇用の創出** ・企業の税収の安定→市民福祉にあてたい ・企業が立地→税収増→施策の財源 ・土地がない　調整区域を開発できるのか？ ・工業団地の道路の狭さ　上下道が通ってない
取組みアイディア	・若い世代と高齢者が集う空間 →高校生は勉強、高齢者はコミュニケーション	・公共交通の実験の企画 ・事業として稼げる部分は民間が行う ・参入運送業者公募支援 ・自動運転の導入	・課題の把握、サウンディングの実施 ・税収を出してくれれば、データセンターでなくてもいい ・耕作放棄地にするくらいなら別の土地利用に転換する議論を開始 ・IT 企業？データセンターの近さを生かす ・地盤の強さ ・データセンターの周りにつくる IT 企業の面積は小さくてもいい
取組アイディアの具体化		【自分達】 <u>ライドシェア</u> ・2人ペアで実施してコミュニケーションの場にする ・運転手(高齢者)のモチベーション ・地元でやれば市境に関係ない 【地　域】 ・会員制バス ・非営利のグリスロ　ex松戸 ・まちづくり協議会　地域の困り事を解決する団体 【企業等】 ・既存交通事業者の調整 ・病院バスなど企業バスを活用、一般利用 ・レンタサイクル 【行　政】 ・協議会への補助金(運営、維持) ・バス本体は市が持つ ・障碍者対応のグリス対応　ベビーカーにも対応 ・上下分離　バス本体は用意 ・市→病院への補助金　営利にしない ・沿線市との連携　音頭取り <u>波及する効果</u> ・外出の機会、市民の健康づくり ・福祉の充実 ・子育ての応援	自分達】 ・自分ごとではなく地域の問題として考える 【地　域】 ・市民が呼びたい業種を考える ・ワークショップ　自治会を活用したい ・メリット　デメリットを　アドバイザーも配置 【企業等】 ・インフラ企業にニーズある？ 【行　政】 ・業種の選定、周知 ・調整区域の扱い→市街化区域の拡大

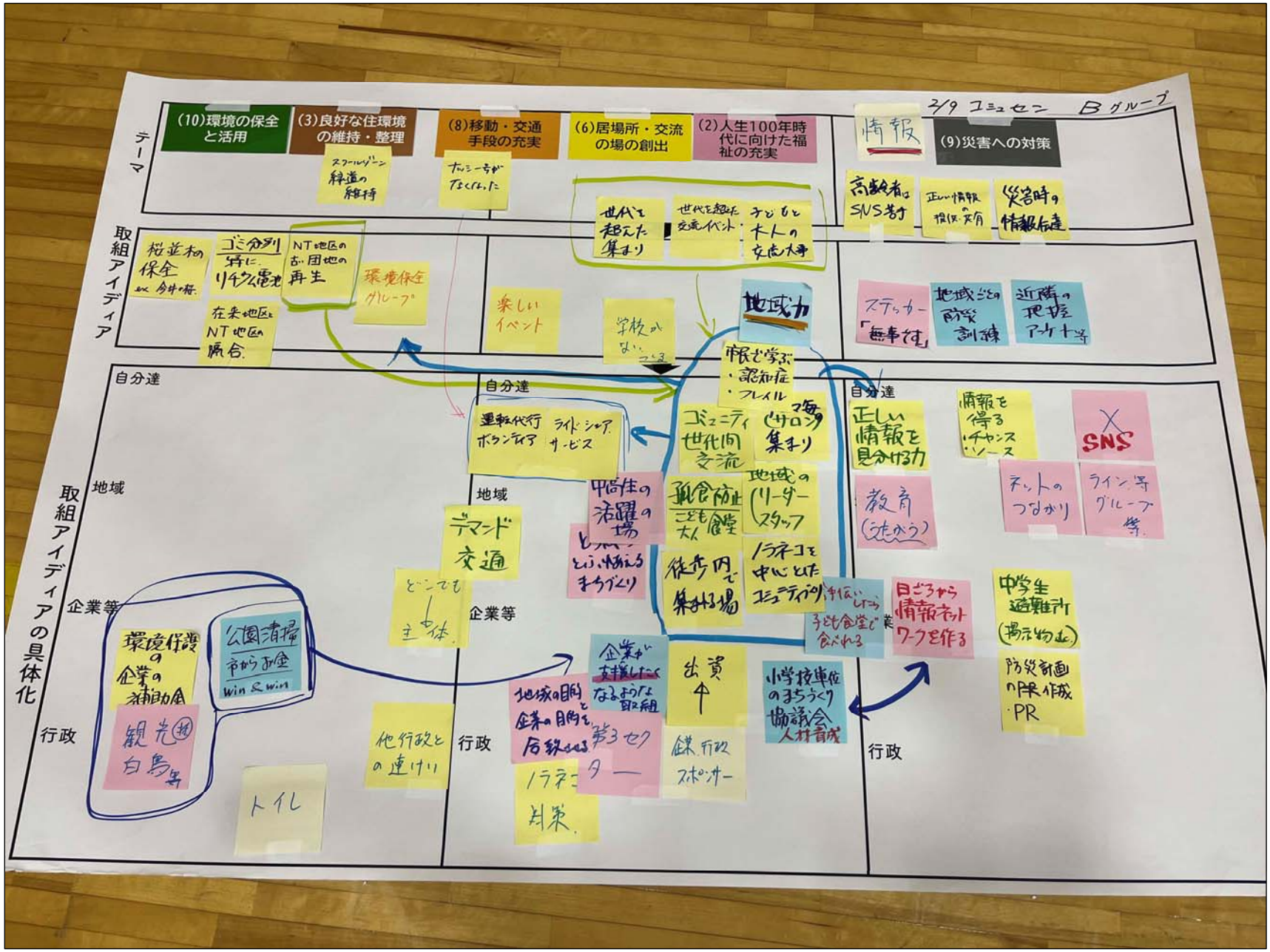
２月９日(日)14:00～16:30 白井コミュニティセンター 【A グループ】



2月9日(日)14:00～16:30 白井コミュニティセンター 【A グループ】

テーマ	**(1)若い世代や子育て世代への支援の充実** ・低所得者にあわせた市営住宅 ・2世帯住宅に対する市の支援 ・市民生活に対して若手の力が欲しい	**(3)良好な住環境の維持・整理** **(8)移動・交通手段の充実** **第一小地区に着目** ・在来地区に住んでいて車がないと厳しい ・病院送迎バスがない ・地区社協の担い手がいない ・地元の声が届かない ガマンしがち ・NT 地区がキレイになっている 在来地区がキレイ ・火事が起きている ・人材不足 アクティブシニアがいない ・男社会だから会長は男性 ・新陳代謝が起こりにくい ・似たような地域活動はまとめてほしい	**(4)産業の振興** ・梨ブランデーが時期を逃した ・ステキで火事の起こらない会社 ・データセンター ・梨農園の後継者不足
取組みアイディア	・学校の行き帰り送迎	・木下街道沿い ・外国の方が使っている土地利用 ・大型車両が通る規制 ・在来地区にキレイな会社 ・子供食堂 個人で活動	・じねんじゃーの活躍 ・なし坊の活躍 ・梨農園のサポート(人的) ・梨米組合
取組アイディアの具体化	【自分達】 ・ 【地 域】 ・ 【企業等】 ・ 【行 政】 ・	【自分達】 ・外国人の活力を使うためにはボスとの交渉 ・有償ボランティアの育成 ・有償ボランティアの活用 ・きちんと賃金を支払う 【地 域】 ・まちづくりに貢献してもらう 【企業等】 ・空き家、空き地耕作放棄地の活用 【行 政】 ・市の縦割りやめてほしい	【自分達】 ・運営者 【地 域】 ・拠点を作る ・梨農園に一般人が入れない⇔体験を売る ・直販所など売る場所の拠点化→駅前と16号沿い(交差点) ・活力がある ・ふるさと祭り なしマラソン 夏祭り 【企業等】 ・梨の法人 農園化 ・観光協会を作る ・加工品 ふるさと産品 夏だけ 【行 政】 ・企画、補助金捻出

2月9日(日)14:00～16:30 白井コミュニティセンター 【B グループ】



2月9日(日)14:00～16:30 白井コミュニティセンター 【B グループ】

テーマ	**(3)良好な住環境の維持・整理** **(10)環境の保全と活用** スクールゾーン緑道の維持	**(2)人生100年時代に向けた福祉の充実** **(6)居場所・交流の場の創出** **(8)移動・交通手段の充実** ・ナッシー号がなくなった	**(9)災害への対策** <u>情報</u> ・高齢者は SNS 苦手 ・正しい情報の提供、共有 ・災害時の情報伝達
取組みアイディア	・桜並木の保全 ex 今井の桜 ・ゴミ分別 特にリチウム電池 ・在来地区と NT 地区の融合 ・NT 地区の古い団地の再生 ・環境保全グループ	・世代を超えた集まり ・世代を超えた交流イベント ・子どもと大人の交流大事 ・楽しいいベント ・学校がない→つくる	・ステッカー「無事です」 ・地域ごとの防災訓練 ・近隣の把握 アンケート等
取組アイディアの具体化	【自分達】 【地 域】 ・公園清掃→市から補助金が出る(win&win) 【企業等】 【行 政】 ・環境保護に取り組む企業への補助金 ・観光 白鳥等 ・トイレ ・他行政との連けい	【自分達】 ・運転代行ボランティア ・ライドシェアサービス 【地 域】 ・デマンド交通 <u>地域力</u> ・企業が支援したくなるような取組 ・地域のリーダー スタッフ ・小学校単位のまちづくり協議会 人材育成 ・市民で学ぶ(認知症、フレイル) ・コミュニティ世代間交流 ・テーマごとのサロン、集まり ・孤食防止 こども大人食堂 ・ノラネコを中心としたコミュニティづくり ・お手伝いしたら子ども食堂で食べれる ・徒歩圏内で集まれる場 ・中高生の活躍の場 ・動物とふれあえるまちづくり 【企業等】 ・地域の目的と企業の目的を合致させる ・第3セクター 【行 政】 ・企業、行政スポンサー→地域の取組に出資 ・ノラネコ対策	【自分達】 ・正しい情報を見分ける力 ・情報を得るチャンス ソース ・教育(うたがう) ・ネットのつながり ・ライン等グループ等 【地 域】 ・日ごろから情報ネットワークを作る ・中学生避難場所(掲示物 etc) 【企業等】 【行 政】 ・防災計画の作成 PR

地区別ワークショップの意見まとめ

①若い世代が定住したいまち

移住・定住促進
- お試し入居支援
- 賃貸物件の調査
- 農村地域で子育てできる環境整備
- 住宅リフォームの促進
- 空き家を若い世代向けに住みやすく再生
- 古い団地の更新
- 団地間の情報共有（修繕積立、建替えなど）

子育て支援
- コミュニティスクールで地域で子育て
- 駅前に保育園、送迎ステーションを整備
- 地域主体の子ども送迎バス
- 休日の預かり保育
- 保育園と食品店等の複合施設
- 空き空間を活用した保育所の増設
- 制服、給食の無償化

教育環境
- 教育メニューの自由度の高さ
- 通学路の拡幅、横断歩道の整備
- スクールゾーンの車立ち入り制限
- 竹林伐採→小学校の教材に
- 放課後教室
- 中高生の活躍の場
- 正しい情報を見分ける力を養う

子どもの居場所づくり
- 学校以外でも勉強できる
- 不登校への支援
- 公共施設を利用した子ども・高齢者食堂
- 子ども食堂のビジネス化
- 地域活動のお手伝いをしたら子ども食堂で食べられる

コミュニティづくり・多文化共生
- パパさんコミュニティの設立（事例：石巻市）

魅力創出
- 若い世代向けに白井の魅力を発信
- 図書館、本屋など文化の充実
- 市民がほしい文化センターの機能を考える

②誰もが交流し支え合えるまち

居場所・交流の場づくり
- 空き空間を活用した交流の場づくり
- カフェのような気軽に集まれる場所の整備
- 交流の場をPR
- 喫茶店を増やす
- 徒歩圏内に交流の場づくり
- ガーデンサロン
- 拠点づくり
- 日よけ付きベンチを増やす

コミュニティ、つながる機会
- 住民同士の見守り
- 総合公園を活用したイベントの開催
- 高齢者のための交流の機会
- 「自治会」という名前の見直し
- 住民相互に安心できる外国人の受入環境
- 外国人の子ども、保護者の日本語教育の充実
- 多国籍、多文化交流
- テーマごとに様々な交流の機会

マッチング
- コミュニティをつなぐコーディネーター
- 地域の人材育成、掘り起こし
- 有償ボランティアの育成・活用
- 市民活動をつなぐ仕組み
- 部会間の横のつながりがほしい
- 自治会の役割の分担、マニュアル化
- 地域の取組に共感する企業がスポンサーとなる

情報共有
- 電子回覧板の導入
- 誰もが書き込める情報共有ツール（事例：印西市）

移動手段の確保
- 公共交通の利用促進
- 地域主体のデマンド交通（コミュニティバス、グリーンスローモビリティ）の支援（車両購入費補助など）
- なっしー号の需要調査、デマンド化
- 市民運転手ボランティア
- パーソナルモビリティ（カーシェア、シェアサイクル）
- 免許返納者向けに電動自転車購入の補助金
- 介護タクシーで病院送迎
- タクシー運賃の補助
- 移動販売など移動しなくてもいい仕組み
- 病院送迎バスを活用した乗合バス
- 駅までの移動手段の確保
- 自動運転モデル都市化
- 自転車レーンの整備
- コミュニケーションの場としてのライドシェア
- 在来地区とNT地区をつなぐ

③自ら学び育ちチャレンジできるまち

学びの機会
- 高齢者や地域の熟練者のノウハウを伝える機会
- 情報発信ツールを学ぶ機会の提供
- 白井の歴史、文化を知る機会
- 地域の人が地域の魅力を伝える

チャレンジを応援
- 市民アイディア実現の支援
- 行政の取組発表会
- 行政の支援メニューをPR
- 新規事業を試してみる仕組みづくり
- 市の玄関口にインキュベーションセンターを創設
- 起業家の育成、支援
- 企業が高校生と一緒にコンテンツづくり
- 地域の取組に共感する企業がスポンサーとなる
- 企業による社会貢献
- スキルの地産地消
- 白井市ギルド
- 起業相談窓口
- 自治会単位でワークショップを開催
- 求人のマッチング
- 高齢者が知見・能力を活かせる求人のマッチング

健康づくり
- 買いもの支援
- 病院情報取りまとめサイトの創設
- 予防医療の情報提供
- 訪問介護士の確保
- 日常生活用具（電動イス）の拡充
- フレイル予防

④白井らしい環境が残るまち

良好な住環境の維持
- 市民による道路の草刈り
- 市民の公園清掃活動、活動資金の補助
- 自治会で草刈り機などを無償貸し出し
- 新しい形の公園を増やす
- 桜並木の活性化
- ごみの分別啓発

開発のコントロール
- 農地転用
- 開発や違法建築をコントロールする条例づくり

関われる農
- 梨のPR
- 貸農園の導入
- 体験農園
- 梨狩り体験→お金を落とす仕組み
- 梨農園の１本だけ体験用にしてもらう
- インバウンド向けの農業観光
- 休耕地に“わたしの梨”を植える
- 耕作放棄地でシェア畑
- 家庭菜園を含む農ができるエリアを増やす

豊かなみどりや資源の活用
- 梨、そろばん、馬などをPR
- なし坊やじねんじゃーの活躍、ウマ娘などとのタイアップ
- 平塚分校の拠点化
- クラウドファンディングで平塚分校の改修
- 郷土資料館の活性化
- 森の中を遊び場に！
- 金山落の観光地化
- 資源を活用して収益化＝取組の資金源
- 体験チケット＋周知する仕組み
- 白井一周ツアー
- なっし一号を降りて名所をめぐる

自然環境の保全
- ビオトープ生物多様性の教育活動
- みどりを育てる支援員の育成
- 動物と触れ合えるまちづくり

⑤新しい産業が栄えるまち

持続的な農業
- 農家と担い手のマッチング
- 農業に関心のある若い世代を集める
- 半社半農の仕組みづくり
- 農業を始めるカベを取り払う
- 他自治体と農業の技術情報交換
- 耕作放棄地の貸借支援
- 梨の高付加価値化
- スマート農業
- 梨農家の法人化
- 梨農家の人的な支援
- 梨農業の体験を売る
- 直販所など売る場所の拠点化
- 営農型太陽光発電
- 営農の知見協力

賑わいの創出
- 交通の便のいいところに施設整備
- 空き店舗の活用
- 駅前商店街の再整備
- 白井駅前ロータリーの利活用、駅前活性化
- 文化センターの改修、市民が欲しい機能を誘致
- 文化センターのネーミングを変える
- 市役所周辺の商業施設誘致
- パークスポーツ場の設置

企業誘致
- コワーキングスペースの設置
- サテライトオフィスの設置
- 企業誘致で行財政を強化
- 企業誘致に合わせた居住促進
- オフサイトPPAのデータセンター誘致
- みどり豊かな場所を望む会社を誘致
- データセンターの本社機能を誘致
- 白井工業団地の上水道整備
- 雇用先を確保

工業振興
- 工業団地の広報
- 工業団地ツアー

観光振興
- インバウンド向けの観光創造
- 梨、そろばん、馬など資源を活かしたインバウンド需要の取り込み

⑥災害に強いまち

地域防災
- 地区単位で福祉避難所を整備
- 第三小地区は、マス目ポイントに消火機能を設ける
- 町内会で防災勉強会
- イベントに合わせた防災訓練の実施（参加の促進）
- 日頃から情報ネットワークを作っておく
- LINEを活用した安否確認の実施
- 避難者名簿の作成
- 防災計画の作成、PR

企業の備え
- 企業防災計画の作成

防災の取組の共有
- 異なる地域同士で防災のノウハウを共有（冨士地区の避難名簿など）

災害時
- 市外の被災者の受入れ

地区別ワークショップの意見まとめ（地区別の主なアイディア）

白井駅前センター

取組の企画をサポート（コミュニティ、まちづくり協議会）
- コミュニティスクールで、地域で子育て
- おやじの会、育メンクラブの活動継続
- きっかけをつなげるコーディネーターが重要！

地域の意見を強める・固める
- 道路の草刈りはやりたい
- 工業団地広報と市民の交流、集まり

市民団体にドリブンな市政
- 空地、空き家や公共施設を交流の場にする
  ex.)学校の空き教室をフリースペース、公共施設で子ども・高齢者食堂
- 新しい形の公園を増やす（日よけのベンチ、子どもがゲームをする）
- 交通手段のアレコレを皆で勉強してチャレンジする
- スーパーの駐車場を利用したカーシェア、シェアサイクル
- デマンド交通や乗合（市が主体でなくてもいい）

新規事業を試す仕組み
- NTの玄関口としてインキュベーションセンターを作る
- 金融機関を交えて新規事業をサポート
- 駅前商店街の建替え・活性化→雇用の創出
- 新規事業のサポート、千葉NTに事業の場を

公民センター

平塚分校の拠点化
- クラウドファンディングで平塚分校の改修
- 金山落をうまく観光地化する

二小地区の資源を活かす
- 市民農園や体験農園、一般の人にも興味を…
- 色々な体験を周知したい
- お金を落とす方法が重要
  ex.)梨狩り体験や子供が土に触れる機会などの「体験チケット」
- 企業と高校生が一緒にコンテンツ作り
- NTと在来地区のつながり（移動手段がない）
- 白井一周ツアー
- なっし一号を降りて名所を巡る
- マップをつくる

情報発信
- 白井高校生など若い人が先生になる
- 情報発信ツールを学ぶ機会の提供
- しろいまっちに情報を集める

環境保全
- ビオトープの生物多様性の教育活動
- 学ぶ体験をする、地域の方が教える
- 清掃活動で人と人の繋がりづくり→竹の子のごほうび
- 自治会などでチェーンソーや草刈り機を無償で貸し出し

担い手の継承
- 梨の継承
- 若い人や子どもに地域イベントの主催・参加してもらう
- 若い人に役員やってもらってベテランが補佐

移動手段の確保
- 買物支援
- 移動販売
- 電動自転車購入（免許返納者）への補助

地区別ワークショップの意見まとめ（地区別の主なアイディア）

西白井複合センター

若い人向けは住みたくても住めない
- 空き家を買って貸し出す

雇用の場の創出
- 若い世代が流出してしまう
- 梨農家の法人化、M&Aで後継者マッチング
- 地元企業のニーズ⇔仕事を求める人、能力のある人のマッチング（若い世代、特に子育て世代の働く場）
- 高齢者が知見・能力を活かせる求人、高齢者のパワー活用

みんながつるんで楽しむ
- フードコートやカフェのようなちょっと楽しむところ
- 駅前がにぎやかになる取組
- バックグラウンドの似た人の集まり
- サークル活動をつなげる→まちサポが担う

防災をフックにした地域コミュニティ形成
- 若い世代が町内会で先生役になる
- 防災訓練に合わせてイベントを実施（参加の促進）
- 住民にも参加してもらえるようなイベント企画
- 個人情報保護で共助が難しい

自治会のあり方
- 自治会の役割のマニュアル化（誰でも簡単にできる）
- 町内会横断で活動を支援する仕組み（会長職の負担軽減、会計の負担軽減、回覧版のIT化）
- 外国人居住者と相互に安心できる環境
- 価値観の共有、地域に住む色々な人の意見を聞いていく

NTと在来地域を連携
- 白井の中に目的地を発掘する
- 人の繋がり
- 休耕地に“わたしの梨”を植える
- クラウドファンディングの協力、ビジネスプランの構築

→行政は出資・支援

冨士センター

活発な取組
- 地区社協が中心「ラミチェ」
- 八幡神社の豆まき、家庭菜園のレクチャー
- 耕作放棄地でシェア畑的な取組

若い人を増やす
- 空き家を住みやすく再生して若い人に貸し出す

自治会のあり方
- 会長を複数人にして負担を軽減する
- 部門間の横のつながりがほしい
- しろいまっちがプラットフォームになる
- だれでも書き込める情報共有ツールがほしい（印西の例）
- 自治会に入っている人を増やす→一緒に食事、挨拶など声掛けし合う
- 避難名簿を作成しているが、役員が変わって更新ができていない

→行政と一緒に避難名簿の更新のあり方を検討
→他地区にも取組みを共有する

地区別ワークショップの意見まとめ（地区別の主なアイディア）

桜台センター

市民が欲しい文化センターを考える
- カフェのような気軽に集まれる場所
- イベントがなくても集まれる
- web会議スペースを！
- 印西市も含めた棲み分け→白井は文化・教養のまち
- 市民が欲しい文化センターを、行政が改修を発注
- 文化センター周辺の活性化

まちづくり協議会が地域の困りごとを解決
- ライドシェア
  - 運転手のモチベーション
  - 地元でやれば市境関係ない
- 病院バスや企業バスを一般利用で活用
- レンタサイクル
- 移動手段は上下分離（行政が車両、地域が運営）
- 沿線市との連携の音頭取り

白井コミュニティセンター

梨の振興
- 梨の後継者不足
- 梨農園に一般人は入れない→体験を売る
- 直販所など売る場所の拠点化→国道16号沿いなど
- 加工品、ふるさと納税
- 梨の法人　農園化
- 観光協会をつくる

企業が応援したくなる取組⇒行政・企業がスポンサーになる
- 小学校区単位のまちづくり協議会の人材育成
- 孤食防止の子ども大人食堂
- 市民で学ぶ（認知症、フレイル）
- 徒歩圏内で集まれる場所
- 日ごろから情報ネットワークをつくる→正しい情報を得るチャンス
- 正しい情報を見分ける力を養う